

ロータリークラブ2019アンケート (会員版 ロータリー歴:21年～)

株式会社ロードフロンティア

代表取締役社長

成熟社会専門家

並木将央

(ビジョン策定委員会 編集)

調査内容

全国のロータリークラブに対してアンケート調査を行いました。
本報告は会員(会員歴別)に対する質問項目の **21年～対象**の集計です。

① 調査の目的

全国のロータリアンのロータリーに対する意識を把握するため

② 調査対象

全国のロータリークラブ(2,252クラブ:2019年10月末現在)の会員歴が偏らない4名の会員(0～3年、4～10年、11～20年、21年～)

③ 調査方法

インターネットによるWEBアンケート

④ 調査期間

2019年10月～2019年11月

⑤ 有効回答数:3,646人

0～3年:854人、4～10年:1,138人

11～20年:859人、**21年～:791人**、不明:4人

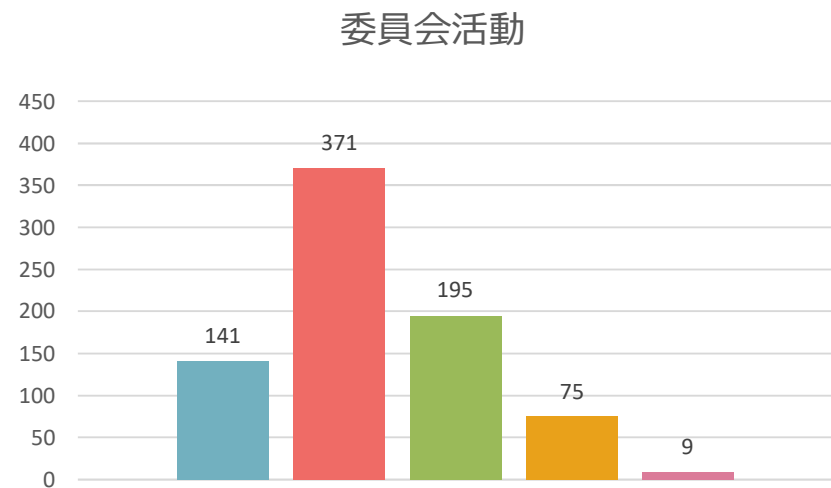
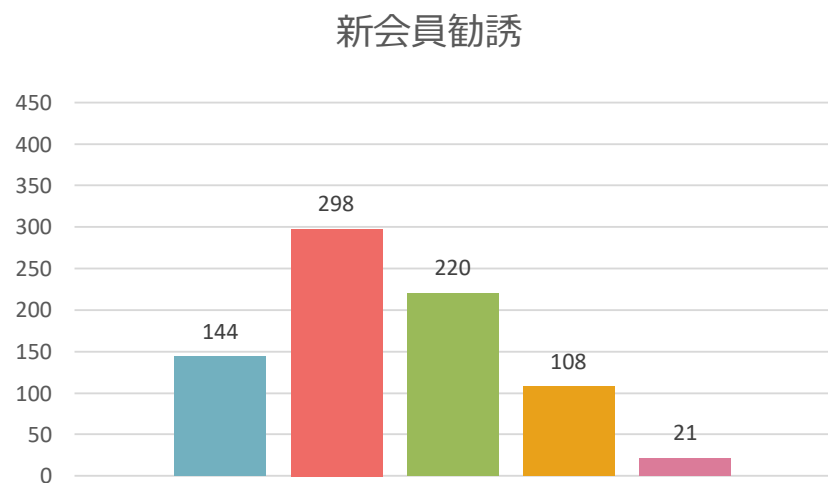
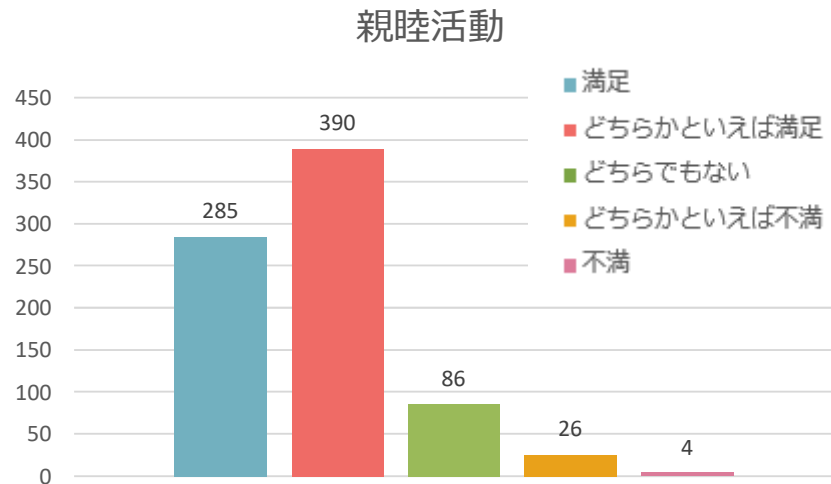
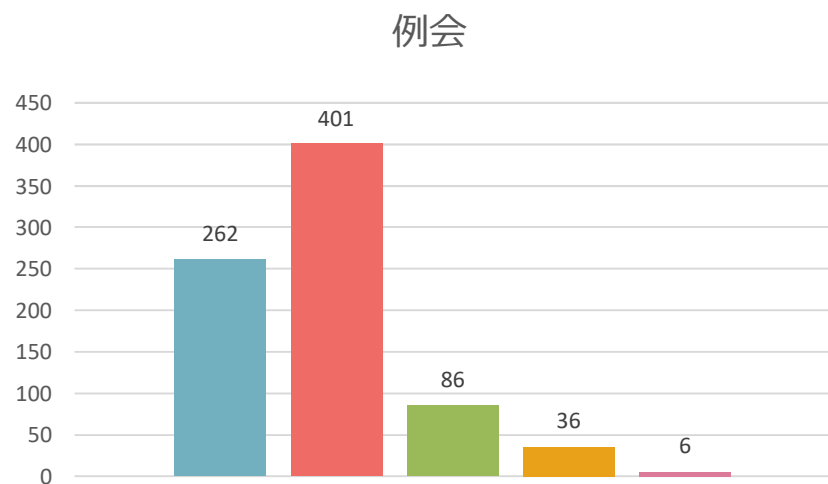
1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

不満を感じているのは7%程度ですが、すべての項目において「どちらかといえば満足」が票を集めており、満足度が高いといえます。しかし、11～20年目の会員よりも「財団・米山への寄付」への満足が下がっています

回答選択肢	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	回答者数
例会	262 35.33%	401 47.28%	86 12.92%	36 2.99%	6 0.35%	791
親睦活動	285 37.96%	390 47.28%	86 12.04%	26 2.37%	4 0.35%	791
新会員勧誘	144 16.43%	298 32.34%	220 37.08%	108 11.60%	21 2.55%	791
委員会活動	141 21.00%	371 42.27%	195 28.21%	75 7.47%	9 1.05%	791
ロータリー研修	116 15.99%	322 36.56%	266 38.93%	73 6.33%	14 2.20%	791
奉仕活動	188 25.04%	410 47.28%	147 21.70%	39 5.01%	7 0.97%	791
広報活動	110 15.55%	331 33.74%	248 37.70%	84 11.25%	18 1.76%	791
財団・米山への寄付	191 20.56%	369 37.17%	181 35.94%	43 4.83%	7 1.49%	791
会費の額	170 17.31%	358 35.68%	211 37.79%	46 7.03%	6 2.20%	791
会員同士の交流	267 36.99%	396 47.28%	94 12.57%	28 2.90%	6 0.26%	791
合計	1874 24.22%	3646 40.80%	1734 27.49%	558 6.18%	98 1.32%	7910

1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

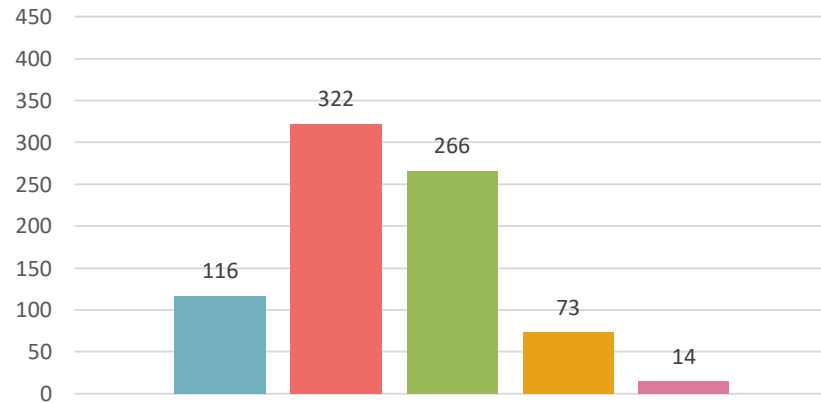
「新会員勧誘」は「どちらかといえば満足」が最多であり、全体に比べて満足度が高いといえます



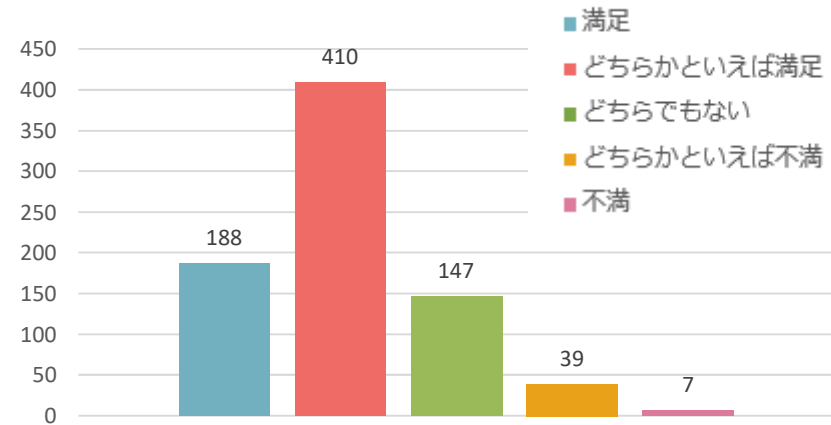
1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

全体だと「財団・米山への寄付」は「どちらかといえば満足」の次に多いのは「どちらでもない」ですが、21年以上の会員においては「満足」の方が「どちらでもない」より多く、満足度が高いといえます

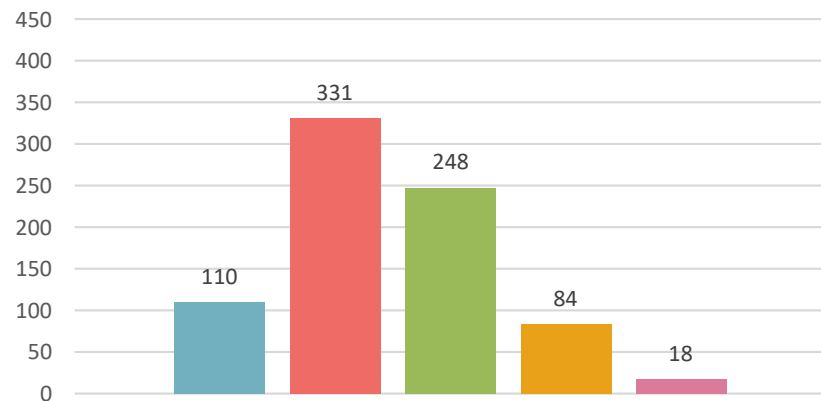
ロータリー研修



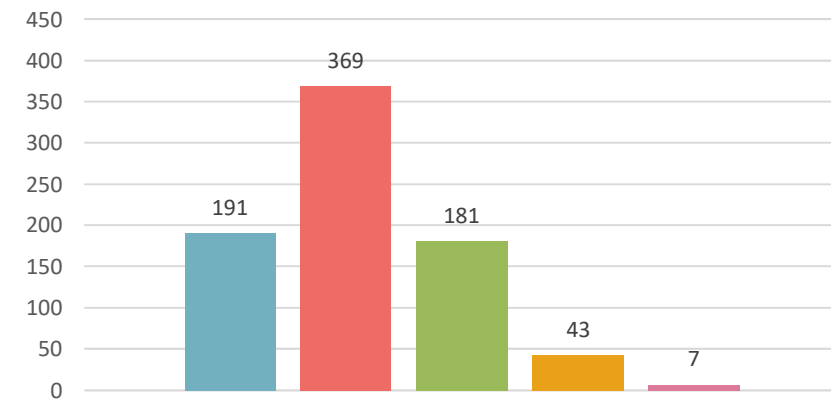
奉仕活動



広報活動

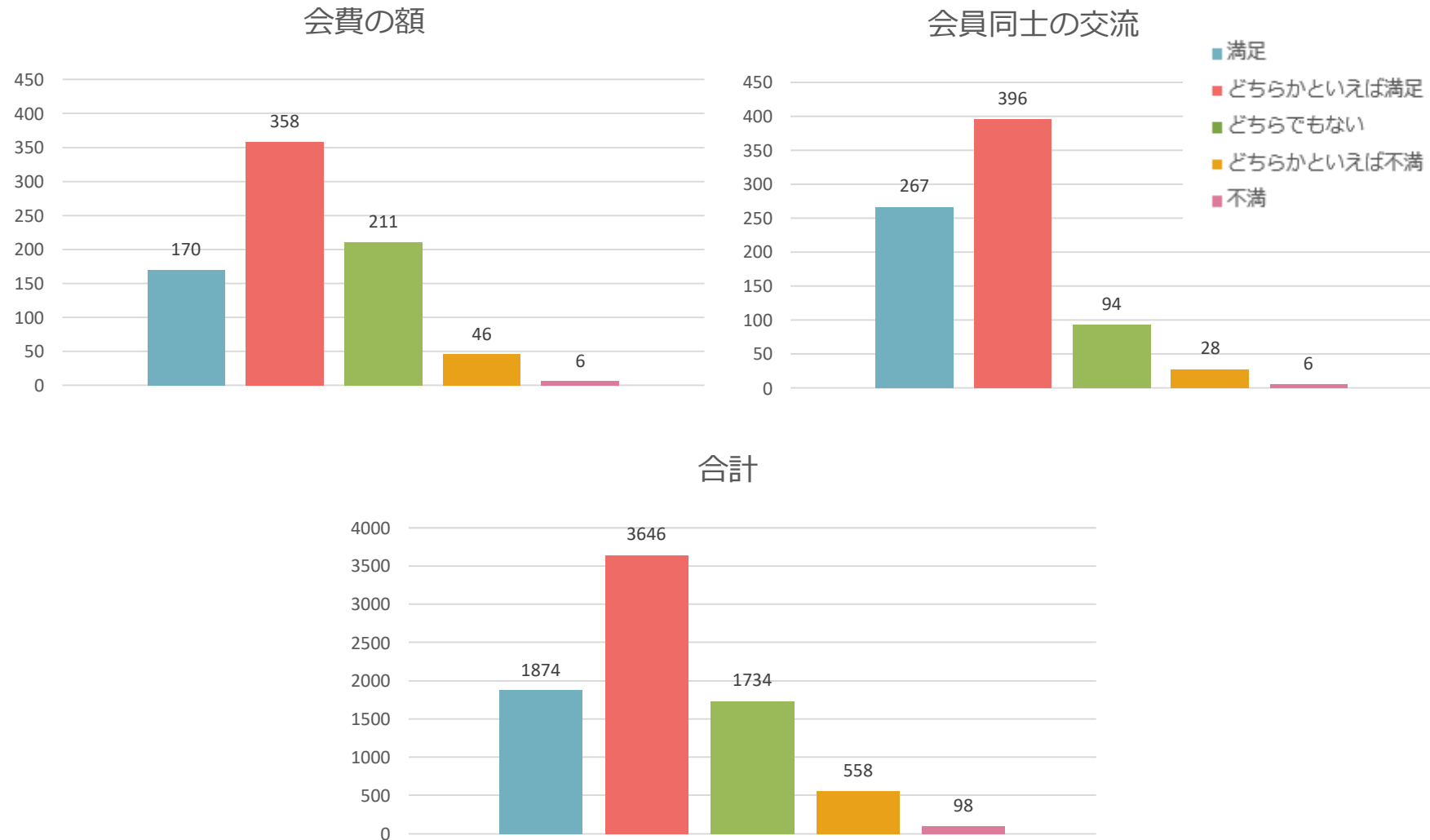


財団・米山への寄付



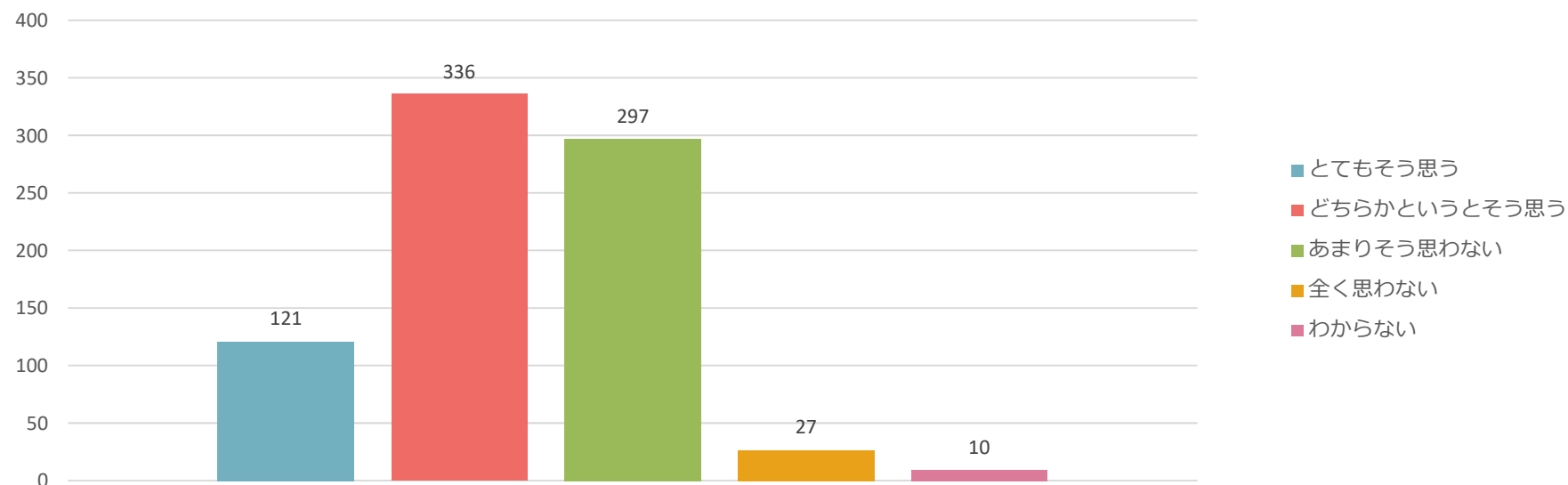
1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

21年目以上の会員数は全体の1/5程度(3646人中の791人)だということを考えると、「会費の額」に対して「どちらでもない」「どちらかといえば不満」「不満」がいずれも少ないといえます



2.あなたは、より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思いますか？

「とてもそう思う」は15%程度ですが、「どちらかというと思う」も足すと半数以上の会員が変化を求めているといえます。しかし、「あまりそう思わない」は他の年数区分よりも高く、37%です



回答選択肢	回答数	回答%
とてもそう思う	121	15.30%
どちらかというと思う	336	42.48%
あまりそう思わない	297	37.55%
全く思わない	27	3.41%
わからない	10	1.26%

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー 1

<p>昨今出席率が低い(50~65%)</p> <p>炉辺会合までの準備の充実</p> <p>クラブ活動に魅力がないと、組織が死んでしまうから。</p> <p>会員不足</p> <p>ロータリー精神が理解されていない会員が少なからずいる</p> <p>世代間のロータリーへの関心度に温度差があるのでもっと若い世代の出席率をあげる必要がある</p> <p>委員会活動の充実を!</p> <p>新会員に入会していただくような雰囲気づくり</p> <p>考え方の基本(RI,地区、クラブ)</p> <p>RIの規制緩和によるクラブの弱体化</p> <p>例会の出席率の向上、会員拡大</p> <p>会員の年齢層が若い人達と高齢者に分かれていて中間層が少ないのでそのあたりの会員が増えれば良いと思うのと、もっと幅広い多種多様な職業の会員に入会して欲しい。</p> <p>会費が高いので金額を下げる。</p> <p>会員高齢化のため先行き不安なため</p> <p>会員減少でクラブ会計が厳しくなってきたので、増強に力を入れていかなければならないと思う。</p> <p>現状について特に問題があるとは思っていないが、クラブを良い状態で継続していくためには、その時々々の社会環境に応じて、求められる活動に変えていくことや、世代交代を上手に進めていくことが必要と考える。</p> <p>新会員も増えてきましたので、良い慣習はそのままに、新しい事柄も良いことであれば取り入れてゆくと良いと思います。</p> <p>会員増強等</p> <p>入会して21年になります。20年が退会の危機と聞きますが、確かにこのまま続けるべきかと入会后初めて考えました。理由は「昔はもっと楽しかった」と思う。それは何故なのか。どうすればよいのか。考え始めたところです。</p> <p>やむを得ない事情によるとはいえ、会員数が減少しているので、クラブの活性化のため、より一層、会員増強(会員維持を含む。)に取り組む必要があると思います。</p> <p>ロータリークラブそのものの価値を市及び県内(基より県内に居住若しくは会社設置の方が会員資格対象)の狭いエリアではあるが高める諸策を講じる必要があると思います。</p> <p>会員増強を推進する際に、何を活動しているのかわからない団体ではなく、入会したいと思われるような団体に近づけるような身近な奉仕活動を提供する必要があると思います。金銭的なことは勿論大事ですが人的貢献度を高めることが特に大事だと思います。</p>
--

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー2

クラブがワンチームになっていないところがあるので
マンネリ化している。
会員増強が必要
例会出席・例会は週1・親睦の充実が奉仕へのつながりになる
年齢層が2極化しており、世代格差があります。変えていくところと変えないところを共有していく摺り合わせが必要と思います。
会員不足、クラブ名について
委員会活動の活発化が必要だと考えます。事業が例年踏襲の傾向があり、委員長になった人は前年通り行うということが多い。
クラブがどんどん高齢化しており、社会の変化に応じたクラブに変改すべきである。
会員減に伴う資金不足とマンパワー不足で、事業が困難
会員が減少するが新会員がなかなか入会しないため
変えてゆくには大きなエネルギーが必要なので、現状維持が楽です。しかし、会員増強、特に若い会員を増やすには、奉仕活動にしても親睦活動にしても新しいアイデアを盛り込みモチベーションが高まるようにしなければ勧誘できません。若者の価値観に寄り添うことが必要と思います。
時代が変化すると共に、変えてもよいものは変えていけばよい。
会員数が減少している
例会の回数が多く、出席が負担になることがある。現状のままではクラブの永続性を確保できないと考える。
奉仕とは何かという議論ばかりに終始している感が否めない。
ロータリーの良き時代を知っているから
ロータリー研修、画一化している。
全てにおいてクラブ内にマンネリ化が蔓延しています。新しい奉仕の方向を示さないと達成感や満足度が感じられないようになっていきます。新しい奉仕活動を打ち出すべきだと思います。R Iの例会を軽視する傾向は、ロータリーの目的第1を変更すべきだと思います。
退会者がいないかわりに入会者もない。現状維持のまま新しいアイデアを以てクラブを活性化できるような状況ではない。この状況を変えなければいけないと思う。
伝統を重視するあまり改革を望まない声が多い
職業奉仕を通じての対外的活動の実践をもつと行うべきと思う
少人数クラブの場合、あれもこれもと言う活動は難しく、短期・長期にわたる活動目標を絞り、具体的な行動に取り組む。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー3

もう少し新会員の増強が出来たら。
常に成長していかなければならないから
ロータリーの活動を単なる親睦活動としか捉えていない。仲良しクラブでしかない。
いかなる会でも、変えてはいけぬもの、変わらなければ存続できないものがあります。
規模・地域性・環境等を考慮して徐々に進化すべきです。
ロータリーの精神的バックボーンに事ある毎に立ち返る必要がある。最近の柔軟性の容認を見るに付けこの必要性を感じる。
会員増強
会員の勧誘活動をもう少し積極的に行ってほしい
会員を増やす
創立以来60年を迎え少々マンネリの傾向が感じられるので、
数年来において、ロータリーに対する知識と意識が徐々に欠如して来た。
行わなければならない事に気付かず、会員がクラブの客的存在に見える。
若い世代の会員増強がより一層必要だと思われる。
例会のマンネリ化、短い時間だけに有効な活用をしたいから
親睦会
新しい形のクラブ運営を進めていくべき
RI主導ではなく、日本主導で行うロータリー活動にしたい
もっとロータリー活動の基本的なものを学習すべきだと思います。そして1番の問題は会長経験者が辞めていくことです。
せつかくの会長研修を受けてロータリーの何たるかを学習した人たちが辞めていくのは、若い人たちにその旨を伝え切れない
問題があると思います。何より、会長経験者がなぜ止めなくてはいけないのかその問題点を討議すべきだと思います。
活性化しないと衰退するだけ。年々会員数が減少している。
長期的な計画を必要とする事項が増えてきたから
会員の高齢化などの要因により会員減少が進んでいる状況である。クラブの末長い存続・発展のためには、現状に満足せず
改善・改革が必要と考える。
出席率が悪い。
新会員勧誘が特に重要
人数が少なくなってきたから
新会員の勧誘があまり進めていない現状がある。
経済環境並びに社会環境は常に変化している。ロータリークラブも時代と共に変革し、成長していく必要がある。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー4

<p>会員人数が少なく、クラブの活動規模に見合わない。</p> <p>出席率の悪い会員が多数いるので、その人達をもっと積極的にクラブの活動に参加していただければ、奉仕活動の質も親睦活動の質ももっと上がるのと思う。</p> <p>今の国際ロータリーの考えと日本独特のロータリーの考えをうまく調和すべきだと思うから。</p> <p>例会の回数、地域奉仕に関する企画、奉仕団体の選択方法、青少年育成事業への係わる事業イベントへの参加を考えて行く事。</p> <p>新会員の勧誘ができない。それなりに各会員が努力しているとは思いますが、増強しなければならないという意識が少ないように思う。他人事のような感覚奉仕活動を題材として、広報に努めることも考えなければならない。</p> <p>会員研修でロータリーのこと取り上げる必要がある。</p> <p>若い男女の会員増強の推進</p> <p>会員が少なく、委員会や事業の運営で個々の負担が大きい</p> <p>古い習慣を変えていく必要がある。しかし、良き伝統が変わるつつある現状も見逃せない点である。馴れ合いクラブになってしまっは、ロータリークラブとしての真価が問われる。それらを総合しながら変えていく必要があると思う。</p> <p>一番身近な、自分の住んでいる町に対して、もっと積極的に奉仕活動をするべきと思う。 (継続的な事をするべきと思う。)</p> <p>会員の減少 会員増強の難しさ、会費の不足、人任せ会員の存在</p> <p>単年度事業だけでなく、複数年度にわたる授業が必要となっていると思います。</p> <p>クラブ内では楽しく過ごしていますが、対外的な活動、奉仕に対しては消極的で、地区への協力ももう少しすべきかなと考えます。</p> <p>年齢差もありますが、クラブ全員で活動できる親睦活動や奉仕活動を企画して、全員参加をしてゆきたい。また「職業奉仕」について、会員全員の共有できる考え方を協調したいと考えます。</p> <p>ロータリー歴の浅い会員のロータリー知識が希薄である。</p> <p>ロータリーの基本をあまり理解せず親睦ばかりに力を入れている人が多く 仲良しクラブ化してきている。</p> <p>新会員勧誘による会員増強で、更にバランスの良いクラブの会員構成を成す。</p> <p>若い会員へのロータリー情報伝達が十分ではない。自由な意見交換が阻害されるな面が稀にだがある。クラブ内に派閥を作りたがる人がいる。</p> <p>マナー化はよくない</p> <p>社会奉仕を考えるべき</p>
--

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというそう思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー5

会員増強は必要であるが、慎重さと入会後のフォローが重要だと思う。会員拡大のために同好会等を増やすところもあるようだが、本来はロータリーの会員の資質に憧れ入会してもらえるよう、会員の資質向上に力を入れるべきであると思う。今の状況は何か本末転倒のような気がしてならない。親睦により奉仕活動をするのも大切ではあるが、メンバー各自は4つのテストに照らして自分の職業に精進することが大切である。
現在、会員同士の親睦が活動の中心だが、それでよいと思う。地域支援もRI,地区活動支援もそれなりにしていると思う。
国際ロータリーの方針が安易な方向に移っていることに不満がある。
よりよいクラブにするため
会員の大半が例会や奉仕活動にもっと積極的になる必要がある。
メンバー同士の親睦が足りない
ロータリー歴の長い会員は、教えるという立場に立ち見守って頂きたいと思います。
立ち止まっているよりは、向上心が必要と思う。
常に現状を良くするという意識が必要である
増強に力を入れ、その結果クラブが活発化する。
課題を持ち帰り委員会ごとに、炉辺会合することによりロータリーを学ぶ。
もっと奉仕活動をすべき
変化し続けることが普通である。変えていいことと、大事にすべき基本理念は区別すること。
クラブが高齢化しており、若手が入りやすいようなクラブへの変革が必要かの知れない。まずはクラブの存続を考えていくべき時がきたと感じる。
会員増強をもっと積極的に
長期戦略計画策定に則り、クラブがこれから進むべき道のみを歩むべき
奉仕活動がマンネリ化していることや会員同士の交流が停滞している
自クラブの奉仕活動、親睦活動等他のクラブに比べ素晴らしいと思う。
しかし会員増強には苦勞しており、会員の高齢化が心配される。
自利他利の精神の欠如とロータリアンの質の低下
クラブとして地域にもっと貢献出来る事が、なかなか行動できない。
年齢層もより上がり活動しづらくなっている。
時代にあったロータリークラブにあうよう、現状を変えていくのも必要だと思う。
会員の満足度上げていく継続的な取り組みが必要と思います。
現在のクラブの現状には満足しているが、時代と伴に常に変化が必要と考えるから。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー6

現状に障害があるようであれば
例会・委員会活動に参加したくて、積極的に参加している
クラブ内の問題である為、具体的に記述できない
会員拡大の為規律がゆるんでいる
例会の際、新会員と在籍経過年数が数年以上の会員の座席の分離傾向が感じられる。S A Aの介入があれば良いのではないかと思います。
新しい会員が満足できる環境を常に追い求めなくてはならない
会員の出席状況が悪いため交流や親睦が深められない。
クラブの活性化が必要だと思うから
ロータリーの勉強が不足
毎年年間行事(スケジュール)によりプログラムが構成されておりますがなにか目新しいプログラムも欲しい
会員増強ができない
増強がとても必要
社会・地域奉仕活動を積極的に行うべし
ロータリークラブの全体の活動、参加クラブの活動、ロータリークラブの意義についてクラブ会員が共有できていないように感じる
地域貢献や寄付に対する意識が低いから
会員の高齢化により会員数の減少傾向にあり、新会員の獲得もできていない。
若い世代の方にも受け入れやすいクラブにしていく必要がある。
会員増強に全員がもっと力を入れるべき
ロータリーの会員であることの自覚を1人ひとりが持っていくことが必要だと思います
現代と合わない部分は変えたがよい
クラブ活動について勉強していない
時代は変化していくから
若い人が奉仕活動などロータリーの活動に興味がないため入会の機会が少ない
当クラブでの親睦活動、奉仕活動は比較的活発と思いますが、ロータリーの歴史、理念といったものを知る機会がもう少しあってもいいのではないかと思います。
常に前進しなければならない
会員が増えないが、増やす努力をなかなかしない

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー7

<p>会員増強と共に出席率の低下について。 マンネリ化を防ぐため。ある意味時代の流れに沿った中で活動していかないと井の中の蛙になってしまうから。 時代と共に、変えるところは変える、維持していくところは維持する。そうなると思います。大きく変える必要はないのでは。 時代に合った、運営ができるように変わっていく必要があるとおもう。 入会后、ロータリーの歴史(過去から現在へのロータリーの変遷)を知らずにおり、現在のRIの考え方とクラブの先輩の言葉との間の相違に戸惑いを感じている方や、ロータリーを知ろうとしない会員(情報提供が各クラブでキチンと機能していないため)が多いため 活動や運営には満足していますが、高齢化が進んでいるので、継続的な一定の若い年齢層の会員増強が必要であると感じています。 一部の会員はロータリーに対する理解度は高いが、会員には温度差がある。活動についても依存度が高い。 教育、研修のあり方を考えねばならないと思う 古い慣習を見直すこと 64年目の古いクラブなので、新たな風土を作り上げる空気がない。 全てが過去の前例に囚われて、若い人に分かり難い現状になっているから。 新陳代謝が必要 会員不足 東日本大震災以後、会員も含む地域住民のほとんどが県内外にその拠点を設けて、以前のようなコミュニケーションが図れていない現状では何をすることも難しい。 より活発に、より積極的に、より楽しくありたいから。 時代の変化に合わせていかなければ取り残されてしまう。 例会の出席者数が少ない 出席率が低いので例会が活気がない 会員数を増やしたい 例会の充実 会員一人一人のロータリーに対する価値観の相違が感じられる 時代に合わせていく ロータリーの研修が少ないので、ロータリーをよく分からない者が多い。 結局、クラブ内に、ロータリーを学ぼうとするモチベーションが上がらない。 今の現状ではいけない</p>
--

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー8

奉仕活動・寄付活動をより多く取り入れていきたい
現状維持はマンネリ化するから。
例会に積極的に参加したくなるような魅力やメリットが乏しい。
地区と分区の交流をもっと持つこと。そしてクラブの独自性を許容しても“勝手”を許さないこと
もっと会員を増やしていきたい
例会が楽しくない
若い会員が増えたため
会員減少及び会員のロータリーに対する意識不足等。
今でも かなり充実していると思いますが、さらに 会員が より一層 コミュニケーションがとてるよう いろいろな企画を取り入れていく必要があると考えます
会員増強が必要。
常に向上したいから
会員の減少が続いている。改めてクラブとしての魅力づくりが必要となっている。
ロータリーの良さと、クラブ独自の地域貢献や会員奉仕を考えたい。
若い会員を増やしていかななくてはと思う
現在 変わり過ぎています。ロータリーの基本の変えていけない理念も変わっています。
どうかえるか？個々に考え方が違うので変えるにはね難しい点が多いが、変えることはできるものは変えたほうが良い。
会員数の減少によりやれる事に限界がある。会員増を一刻も早くやらなければならない。
ロータリー活動において、例会参加が最も影響をうけるものだと考えている。しかし、様々なしがらみにより、そのプログラムは自然と過密となり、会員同士の会話の時間やゆとりある楽しい例会とは少し距離があるとおもわれる。楽しく参加したくなる例会を年間数回でも行えるよう努力したい。
少人数会員数での財務内容の危機感が直近の課題で、ニコニコ・周年積立繰越金が次年度の振り替えが大幅に、不足となり、クラブ運営が困難となります。新会員の導入も、十数年増加の傾向にない。分区 市内5クラブ中 4クラブが同じ問題を抱えていると思います。
多くの会員とかがわりたい
会員増強
会員数の減少による機能不全
ロータリーの勉強を通じてその精神と意味をまず理解し、行動につなげる
マンネリの防止

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー9

<p>会員の高齢化と併せて若い会員との体力的・精神的なギャップ、コミュニケーションの問題も出てきており、従来型のロータリー運営では合わない部分もでてきている。ロータリークラブの運営方式自体も変わる必要があるのかもしれない。</p>
<p>会員数が少なく活動資金面で大変である</p>
<p>ベテランと入会歴の浅い会員の交流を図る必要がある</p>
<p>本来的ではないが、拡大によりパワーのある会員数が減少し、活動もどちらかと言えば内に向かっての内容が多くなってしまっているため</p>
<p>変化をしないと衰退してゆくため。</p>
<p>創立30年を迎え、メンバー平均年齢が上昇したことで、全体的に活力がなくなっていて、マンネリ化、事なかれ主義が蔓延している。ロータリー活動・クラブのことを学習する意欲もないまま順繰りにクラブの運営者が決定していつている。</p>
<p>新会員が少ないから入会したくなるような魅力的なクラブにしたい</p>
<p>会員数の減少が従来の活動に支障をきたす可能性がある</p>
<p>出席率向上</p>
<p>会員増強が必要</p>
<p>派閥的行動の是正</p>
<p>ロータリーの奉仕の理念について話す機会が以前に比べ少なくなった。</p>
<p>新会員（1年～5年）が多い中、これからは極力周知の上総意で物事を進めるべきだと思う</p>
<p>これからのロータリーの為に</p>
<p>会員数は現状より増やしていかなければならないと思う。</p>
<p>具体的な行動が実行できない</p>
<p>我クラブはよくやっています。しかし、更に努力することもあります。</p>
<p>会員数の減少や高齢化に伴いクラブの活動も遞減傾向にあります。未来の理想のクラブ像を見据えて例会・会員身分・奉仕活動の方法等変える必要を感じます。ロータリーは単年度任期の為、どうしても前年の踏襲をしがちです。クラブの活動の棚卸を行い、活力ある例会・奉仕活動を通じて「元気なクラブ」でありたいと思います。</p>
<p>ロータリーの根本原理の理解について勉強がたりないと思う。</p>
<p>急激に変える必要はないが、時代の変化には合わせていく努力が必要</p>
<p>世代、ロータリー経験年数によって、ロータリークラブの在り方にギャップがある。</p>
<p>ホームクラブ出席率をもっと高める</p>
<p>もう少し親睦に力を入れるべき</p>

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－10

会員増強ばかりに重点をおき、人物より人数集めに重きをおくのは如何なものでしょうか？RI自体もう少しロータリアンとは考えるべき時期とおもいますが。そうすれば退会者も減少するのではないのでしょうか？。米山奨学生にしても、海外プラス我が日本人の為の奨学金制度を新たに作れば寄付も増えていくとおもいます。

若手会員増強

会員拡大に繋げたい。

日常のロータリー活動はマンネリ化になりがちですが、常に新しいことに挑戦、新しい活動を行うことは、クラブが常に新鮮であり、会員の所属意識が高まると思います。

変化は必要だから

会員増強、出席率の向上。

活動がマンネリ、毎年同じ活動が続けるのではなくて斬新的な新しい奉仕活動に挑戦すべき。クラブ歴45年になろうとしているがベテランロータリアンが加齢ともに動きが鈍くなってきた。私はここ3年DDF利用の奉仕活動（海外の姉妹クラブとの共同奉仕活動）に従事している。あとが続けばいいのだがDDFの申請が複雑だと敬遠され気味である。

出席率が悪いこと

市内にはわがクラブも入れて4クラブある。人口7万を下回る地域として明らかに多すぎ。他クラブとの差別化をもっと図るべき。

従前からの傾向ですが、SAAを除いて、委員会の活動は、委員長のみが活動する傾向があります。これを改めるようにすると委員会は活性すると思います。当クラブは全員参加でやっていると思いますので、そのノウハウなどを地区、IMなどで紹介してもらうのも一つの方法かと思います。

地域又は広範囲な一般社会を対象にして、ロータリークラブの活動を大いに広報する事によつて、ロータリークラブ活動の素晴らしさを知らしめる為の組織を強化すべきである。

既成の会員では昨今の時代に於いてのクラブ運営は、ついて行けないのが実態です。

IT化が急速に進化し、若い会員で無いと対応仕切れない部分が多々あり、これからは新旧の役割を明確にした協力体制作りが必要であると実感しています。今年度は幸いにも5名の若い新会員が入会されていますので、少しでも早く会に馴染んで頂くよう親睦を深めており、今までとは違う活気づいた会の雰囲気が出て来ました。

ここ数年、幸いにも新会員が増えてきました。しかし、新会員とシニア会員との乖離を感じざるを得なくなってきました。RIの変化に伴って、世代間の交流やロータリー観の違いのを埋める必要があると思います。

会員増強に力を入れるべき。

組織として体をなしていない部分がある。

出席が重視されていない。毎回半数程度の会員しか出席しない。委員会が名前だけで全く機能していない。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思ふ理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)-11

余りにも会員同士の親睦に偏りすぎている。

- ・地域へのPR
- ・積極的な人材の育成
- ・会員増強(特に若手、女性)
- ・魅力的な事業の創造

常に現状に満足してはいけない(one step ahead)

会員増と出席率の反比例。例会のバラエティーの少なさ。会員相互の親睦。 など

現状の会員数では不十分

会員が少ないので会員増強が必要である。

クラブやまたRI地区も時代とともに変わっていくのが常でしょう。

それに私が着いていけるかもあるでしょう。

元気なクラブ

RCの組織の理解を進めるべきである

会員が減少し続けているため、クラブ活動が出来にくくなっている

会員が高齢化しおやめになっていく方が増えてきている。その状況でクラブを維持発展させるには若い会員の増加が必須であると考え。そのための施策を検討実施していくことができる体制にしなければならないと考えます。

出席しやすいように、時間帯の検討

ロータリーに何を求めているのかわからない会員が多い。(自己の…会社の…利益の為に在籍している会員が多い)

もっと奉仕の精神を学ばせる何かをしなければならない。

時代に沿って

会費減額の工夫、例会の工夫

特に問題ありませんが、会員減少が続いている為、改善策を検討中です。

プログラム委員長さんは大変でしょうが、興味ある例会プログラムが退会防止、会員増強につながると思います。各委員会活動をもっと活発に！！

現在100名超の会員がいるが、100名を越すと若い人達がわからなく、出席率も低下している。80名前後の頃が一番楽しかった様な気がします。出席する気のない人は整理するべきではないかと思う。

時代に合ったクラブにしないと、人は入ってこない

新会員のロータリーに関する意識が低い

昔ほど会員同士の交流、会員家族を含めた交流が少なくなった。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－12

歴史が古いクラブなのでマンネリ化している様に思う。
いい感じですから
会員増強
現状維持で満足する姿勢が増強の障害になっていると思います
入会したころの方が皆さんに緊張感があった。もう少し厳しくしてもよいと思う。
大変素晴らしい志の団体だと思いますが、単年度制の弱点で理事・役員が理解が足りない所為で運営が前年踏襲で形式的に行われ、活動の意味を良く考える機会になっていないと思います。理事・役員に対する地区からの効果的な教育や指導・モチベーションのアップが必要だと感じます。
1)例会出席が消極的な会員少なくない 2)クラブ活動に不参加会員がいる 3)国内に友好&姉妹クラブが無い 4)他ロータリークラブの会員との交流など
会員増強のため何か方法を考えたい
クラブ間、会員間でロータリーやRI、地区に関する知識、関心にばらつきが大きすぎ、個別の活動に方向性を見出し難いケースが多々ある。又、当地区では一人のバスターガバナーの異常な言動で多くの地区内ロータリアンが嫌気をつのらせている。
全ての項目について活性化すべきである
会員と例会のあり方が緩和されると共に、クラブと例会への向かい方も緩んできたことが納得できないから。
1.時代の変化に伴って、形を変えてゆく必要があると思う。2.中堅、若年層の人たちの意見をいかにくみ取るかを工夫すると良いと思う。
会員が少ない。奉仕活動等があまり出来ていない。
人数をもう少し増やす、出席率を上げる、奉仕活動を充実する
人数ばかり追求して奉仕内容の充実に関心ないように思われる
会員増強がなかなか進まないのは、時代に合った運営が出来ていないのでは。
例会に出席し楽しいと思えないと、ロータリー活動への参加につながらず、また、会員同士の交流を深めないと、クラブ全体の活性化につながらない。
現状に満足していません。会員数が多ければ活動もいろいろできると思います。
会員の増強
会員増強に一人一人の意見を取り入れる。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー13

クラブ役員の年代が若い年代に偏っている
表面的には昔からの伝統にこだわって変わろうとしない反面、ロータリーを勉強せず、単なる親睦の組織に近くなっている。
クラブが設立されてから未だ5年未満であり、なおロータリーの理念を勉強してゆく必要がある。
社会奉仕活動を考えると、先輩会員が苦勞して企画策した事業を惰性で継続している。若い新会員がロータリーの基本を習得しないままに、数年で各委員長に成るので情報委員会等で、5年未満の会員にロータリーの基本を数多く勉強会をする。素晴らしいロータリアンになってもらいたいです。
一般の方々にロータリー活動の理解が浸透していない。
特になし
ロータリーそのものを理解していない会員が多い。
例会出席率が低下している。会員年齢が高齢化している。
時代に促して研修する事が大事だと思います
会員の研修
高齢化の打破
時代と共に変化が必要になってきている
原点に戻り、見直すところがあるのでは。
新しい会員でロータリーをあまり理解していない人が居る
さすがロータリーと思えるようなロータリー活動を、若い会員の目標となるような委員会活動・奉仕活動にさらに力をいれる必要があると思うから。
体を使った奉仕を行いたい
常に改善、改革は必要です
会員減少に歯止めがかからない
昨今、R Iの方針が目まぐるしく変化してきています。それに対応するようにクラブの在り方を考え直すべきだと思います。
会則を守らない会員がいる。IMとかクラブ全体行事なのに参加する会員がほぼ同じメンバーが参加している。
個性の強い会員がいてそれに耐えられない会員がいる等々。
例会でも、奉仕活動でも役を与えられたから大過なく過ごせばいいような、情熱をもってする方が少なくなってきた
地区大会、IM、クラブの奉仕活動等の参加者が少なく、その上途中で帰ってしまう
会員増強に力を入れる
変えてはならないものと、変えて行かねばならないものを見極める事
退会を減らし増強

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－14

会員の減少に対して色々な施策を打ち出す為に現状を変えてゆくべきだと思う。
マンネリ化している
クラブも創立30年以上経過すると会員の高齢化が始まっています。若い会員も入会しクラブは活性化してはいますが、高齢会員の出る場所がなくなってきているように感じます。会長はよく動く入会したばかりでもよく動く若い会員を委員長に指名、年長の古い会員の居場所がなくなってきているようにも思います。会の運営も年長者も経験、知識については豊富な方々ですので調和のとれた人事が必要とおもいます。また、ロータリー理解のための研修などもクラブとして積極的に行う事が必要と思います。
奉仕活動の内容
出席率の低下が示す様に基本的に出席に対する意識が薄れて来ている。何事も出席しなければ何も出来ないし始まらない。意識改革。
地域社会とともに奉仕活動を活発にすれば良いと思う
会員数が最盛期の半分程度になり、楽しいクラブライフや充実した奉仕活動ができていないので新会員も勧誘しにくい。
会員増強が必要
創立当初と比べて出席率が悪すぎる
変化しなければ発展しないから
我が風習というか昔から親睦以外参加が悪い
ホームクラブ出席率の向上
会員増強の結果の会員間のジェネレーションギャップが生じない施策を必要とする為
今後のビジョンを共有する必要がある。
ルールが甘くなり過ぎた、職業奉仕の修練にならない。
クラブが創立して35年を過ぎると、ロータリーに対する熱い思いの人も少なくなり、奉仕活動も主催事業が無くなり支援事業でお茶を濁し、新会員に対する勉強会も飲み方中心になり、単なる仲良しクラブ化しております。そのうち毎週例会だけを開くクラブとなってしまうでしょう！
新しい事業を考え、若い会員の入会を望む。
4,50代の会員の入会を促したい。
マンネリの状態になっているのかな？地元出身者と本州出身者との融和を考えると、サロンの運営も止むを得ないのかな？
世代間の価値観の違い
会員増強にみんなが一生懸命取りかかる必要があると思います。
会員数に対し、委員会が多すぎると思う。身丈に合う委員会数にしぼるべきだと思う。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－15

時代の変化に対応していかなければならない
時代の変化に応じてロータリーのあり方や活動も変えて行かなくてはならない。ただし、変えてはいけないこともある。
クラブの会員数を増やしていかなければならない
ロータリーの基本を遵守し、義務出席やその他の行事に全員が進んで参加するようなクラブを目指したい。
職業分類上の職業で1企業種何人でもよくなったり、例会が月2回でもよくなったりとハードルがどんどん低くなっている。それにつれて、クラブのグレードもどんどん下がっているように思える。ロータリーの根幹がくずれている。
会員拡大しても例会出席者は固定化されていて、名ばかり会員が多く見受けられる。
年齢別会費の導入を
理由は特になし
会員によって参加率がだいぶ差がある。
会員増強が急務である
現状では段々劣化しています。常に上昇しなければなりません。
昨今、会員の減少に悩んでいるクラブが多いと思います。そのため奉仕活動に予算的な制約などがあります。むやみに会員を増やしても、そのクラブの活動についていけないこともあります。会員の拡大を図りつつ、クラブの質を落とさない努力が必要かと思われます。
会員増強を行い、いろんな意見を多く持つ人々が活発な活動を行うことにより、クラブの活性化を図る。
会員増強
会員の例会出席率が低く、例会、委員会活動が低調
委員会活動において、事業そのものが小さな活動の時は、委員長のみで行動し他の委員は企画されたことを唯やるのみの委員会が多いと感じられる。ただし、事業自体が委員会全員で動かなければならない委員会活動は、メンバー全員の参加が見られる。
会員の増強。数がいると思う
出席率の向上
ロータリークラブの基本原則が薄れていく
社会奉仕活動 特に海外に対する活動や、体を使って行う活動の活性化
会員増強が足りない。奉仕活動不足
現在若手会員が増加し大きく変化しようとしてる、さらに良い方向に変化してくことを望んでいる。
会員減少による、会費収入減

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－16

会員の高齢化、健康状況の悪化等で会員数が減少を続けており、クラブの存続が危ぶまれています。増強も難しく、打開策が見つかりません。特に若い会員に頼ることは申し訳ないのですが、リタイアした我々高齢者は今の歳で（75歳）なかなか新会員を推薦できる力はありません。会員減は悩ましい問題です。

会員増強

会員が減少傾向にあること

内容より形式化、形骸化が見られる

当クラブ会員数は、現在64名ですが、毎回20名程がお休みです。睡眠会員・会長経験者が多いので、役員・理事が偏りがちであります。特に、この度の改定でメーキャップ期間が年度内OKに変更された事による弊害は、顕著であります。当クラブの独自色を出す必要性を感じます。

最近では会員減少に伴い、クラブ活動全体が低迷している、まず会員増強にあるが、とくに当地区はごたごたもありロータリーに対する権威が著しく失墜した。地区と一体となって思い切って、クラブの数を減らし、一地区1クラブ一業種1人の原点にもどるくらいの覚悟がいるのではないかと考えます。

小規模クラブゆえの問題点や地域的な問題もあり、変えてゆくべきと思うけれども、なかなか難しいものがある。

委員会活動がマンネリ化している。ロータリークラブの知識を深める機会が少し足りない。

クラブ内においてロータリーの根幹である職業奉仕の勉強にもっと重点をおくべきであると思います。

出席率の向上の為、例会のありかたに工夫が必要

毎回同じような奉仕活動が続いているように思うため

マンネリになっている、他人任せになっている

既存の会員の年齢が高くなっているため、若い会員の増強をしないとクラブの未来がないと思う。

年代の意識の差が広がりつつある

会員減少 高齢化

会員増強、委員会活動がさらに必要

出席率が悪くクラブの例会として機能していないと思う。

例会・奉仕事業にもっと多くの会員が参加する必要がある。もっと活性化が必要。

会員の減少

現状に満足してはいるが、このままで良いとは思っていない

クラブは長い歴史をもち、これまでに素晴らしい活動をして実績をあげてきたが、やはり、マンネリ化した活動もある。今後、見直し、改善していくべきところもあると考える。

ロータリーの魅力を増し、広報にも力を入れないとじり貧になる恐れがある。特に若い世代に対して

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－17

メンバー高齢化していくので増員と若返りを進めていかなければならない。特に都市部においてクラブ数を増やすより各クラブの充実をはかるべきと思う。
クラブは常に進化しないと成長しないから。
クラブ及び各委員会に対する本部との会合の多さ又指示等による各クラブ活動内容の独自性が薄れている気がする。
高齢化が進んでいるから
もう少し活性化を図りたい
もっと積極的に意見交換する必要があると思います。例会だけでは無理かもしれません。プログラムを含めて変えていく必要があります。
クラブの経歴年数経過に伴い、会員同士の年齢差、経歴差でのロータリーに対する考え方の相違が表面化してしまう傾向がある。それを埋めているのが親睦活動ですが、ロータリー活動に対する考え方、方向性を共有するクラブを目指したい。
昔とは違ってクラブ活動よりも親睦に力をいれている。
将来性を考えて。
この会員が奉仕するマインドを持っていても、どのようにしたらよいのかわからない状態にあることと思います。より多くの、奉仕するターゲットを見つけてその情報を共有し、直接、間接的にも参加する手立てを考えていくべきだと思います。
会員増強
クラブ会員数が最大数から現在は半分近く減少をしている。多いと「あの人だれ」という事もあったが、少なくなるとクラブ運営に支障が出てきた。継続事業的なものがあると財政は苦しい
労力を伴う奉仕活動を企画して行い、奉仕の満足感を会員に感じて貰いたいと思う。
それぞれの会員の居場所について
ロータリー組織の勢力を保つために、新会員が入会しやすいように定款が異様に緩められ、入会資格の敷居がどんどん低くされてきているが、それによってクラブの風格が失われ、品格の低い会員を入会させてしまい、ロータリーのステイタスが低下しつつあることを嘆く声が、聞こえてくる。
会員不足と会員同士(新旧)の交流不足
クラブ現状
会員増強
現状維持では進歩がないから
会員の増強を第一とすべき
ロータリーは、人を創る。その様な架け橋に成って行ければと願っています。
会員を増やす

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－18

会員数が減っている。新会員がなかなか入らない。
ロータリーの活動内容を知って貰う様、広報活動したい。
出席率向上を図る為の更なる努力が必要か？会員の自覚か？
会員数が少ない現状で特定の会員への仕事の集中増大の懸念。一人ひとりの会員がロータリアンとしての自覚を高く持って、より多くのクラブ事業に参加、協力するべきであると思う。
現状維持では先がなくなるだろうから
ロータリーが何かについて会員が考える機会無いままにすべてのクラブの活動がなされている。他方、国際ロータリーの語る偏向したロータリーが、さらにロータリーを意味不明なものとしている。特に昨今の中央集権化傾向は、ロータリアンをして明らかな思考停止へと導いている。
会員各自がわがまま
会員同士の真の交流不足をなくし、信頼できる人間関係構築。クラブの品位を高める。
クラブの会員構成、転勤族の方が多く、地元の会員の増強が十分でない。
例会の卓話の充実と親睦の充実
努力を工夫中です
会員数が少なくなり、クラブ活動に支障が生じてきている
会員数の減少が残念で、例会が寂しいときが多い。他クラブで会員の多いところを参考にすると、いろいろな趣味会や奥様を含めての会が行われているところもあり、クラブの活性化に結び付いているのではないかなと思う。また、女性会員の入会も考える時期に来ているのではないかと思います。
ロータリークラブらしいメンバーで構成したい。
全会員が会員増強に努力する必要があるから。会長だけに負担を掛けず、全員が協力する必要がある。
出席をとっても緊張感がない。最近、出席率を問わなくなっているためかも知れないが、年々出席率が悪くなっている。
新会員活動や委員会活動について、現状を変えるべきである
会員の減少、高齢化
夜間例会のため会員同士の親睦が不足する。
教育、社会状況、経済も変わっているからいつまでも同じでは現状を反映できない。
転勤族の態度
会員増強によりクラブの活性化を図る。
奉仕活動に継続事業が多い為、マンネリ傾向が強く事業に活力がかけている。その為、積極的に新しい事業に取り組む必要がある。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－19

活動するにあたって、委員会を開かず委員長任せにしていることがある。
会員増強
会員数が少ないからいろいろと仕方がない。
新しい改革等も行って貰いたい。
奉仕活動をもっと行うべきである。
活動計画書毎年度同じ計画。戦略部分で終わり、戦術、戦闘、の先まで書いてない。
話し合い、ディスカスがされていない。実行計画がない。その場その場で対応している。
会員が少ない、よって会費も高くなる。もっと楽しい活動をしないと駄目。
奉仕活動の参加者がやや少ない。
1、独善的なメンバーが2,3人いる 2、排他的な同好会活動(家族の加入がその一因)がクラブの運営を妨げる。
クラブの在り方がロータリー精神からだんだん離れていっている。
会員の増強
会員増強をすすめクラブの強化を図る体制を推進したい。
会員減少、増強が課題のため
スリーピングメンバーの出席の動機づけが必要である。
会員の減少、高齢化
クラブ内でロータリークラブに対する個人差(温度差)を感じる。
会員の増強
現在、現会長のもと少数の中でも活動は十分と考える。
会員の減少
他クラブ(全国)との交流・海外との姉妹クラブ等
例会、委員会活動等マンネリ化して新たな発想のもとに取組んでもらいたい。

3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

全ての項目が「参加したくて、積極的に参加している」とあり、満足度が高いといえます

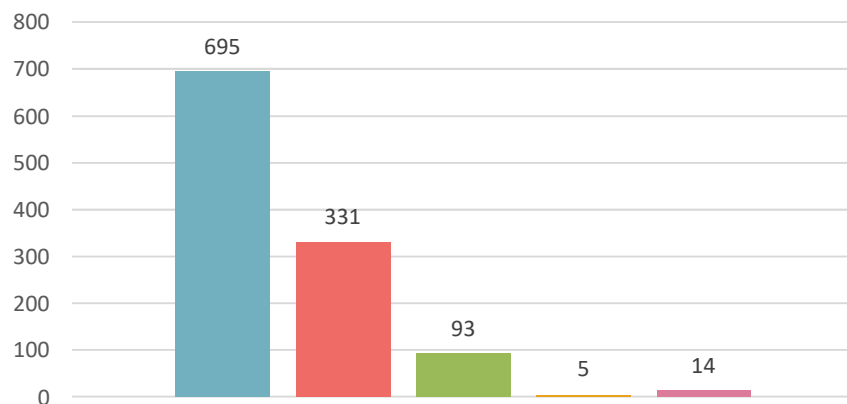
回答選択肢	参加したくて、積極的に参加している	義務的に参加している	参加したいが、できていない	できれば、参加したくない	考えたことがない	回答者数
例会	558 70.54%	172 21.74%	51 6.45%	1 0.13%	9 1.14%	791
委員会活動	448 56.64%	247 31.23%	82 10.37%	2 0.25%	12 1.52%	791
会員増強	303 38.31%	214 27.05%	251 31.73%	10 1.26%	13 1.64%	791
会員研修	331 41.85%	267 33.75%	156 19.72%	18 2.28%	19 2.40%	791
地域奉仕プロジェクト	376 47.53%	245 30.97%	141 17.83%	10 1.26%	19 2.40%	791
国際奉仕プロジェクト	313 39.57%	208 26.30%	215 27.18%	26 3.29%	29 3.67%	791
クラブの広報活動	282 35.65%	219 27.69%	243 30.72%	22 2.78%	25 3.16%	791
募金活動	339 42.86%	281 35.52%	118 14.92%	24 3.03%	29 3.67%	791
ロータリー財団寄付	342 43.24%	331 41.85%	84 10.62%	18 2.28%	16 2.02%	791
米山奨学金寄付	337 42.60%	333 42.10%	83 10.49%	22 2.78%	16 2.02%	791
親睦活動	526 66.50%	188 23.77%	65 8.22%	3 0.38%	9 1.14%	791
合計	4155 47.75%	2705 31.09%	1489 17.11%	156 1.79%	196 2.25%	8701



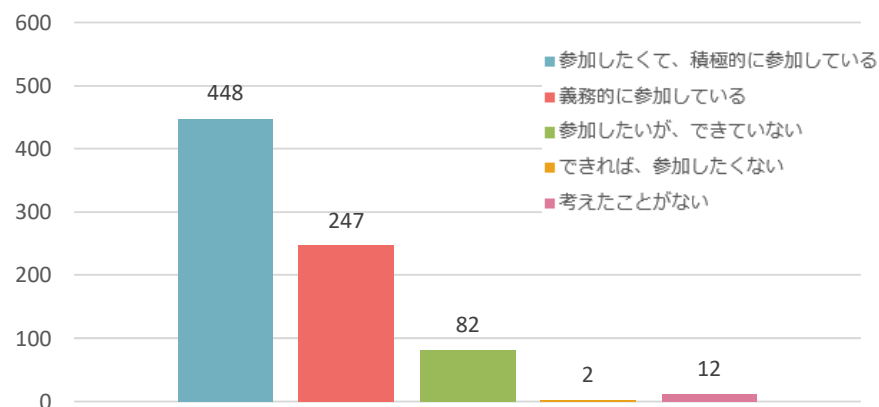
3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

全体では、「会員増強」は「参加したいができていない」が最多、「会員研修」は「義務的に参加している」が最多ですが、21年目以上の会員では「参加したくて、積極的に参加している」が最多です

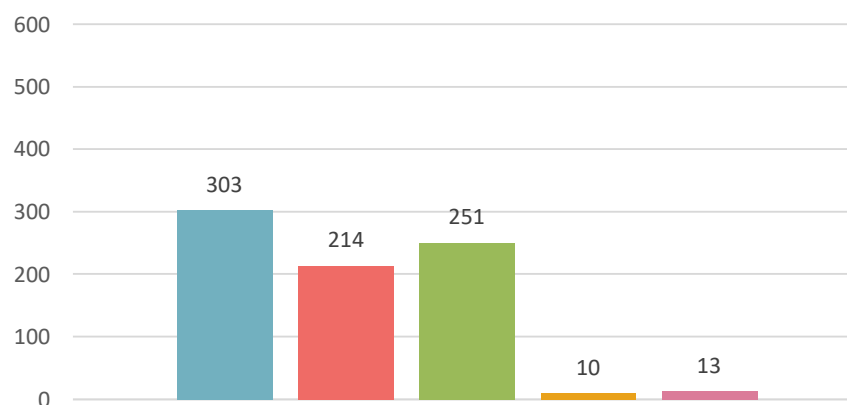
例会



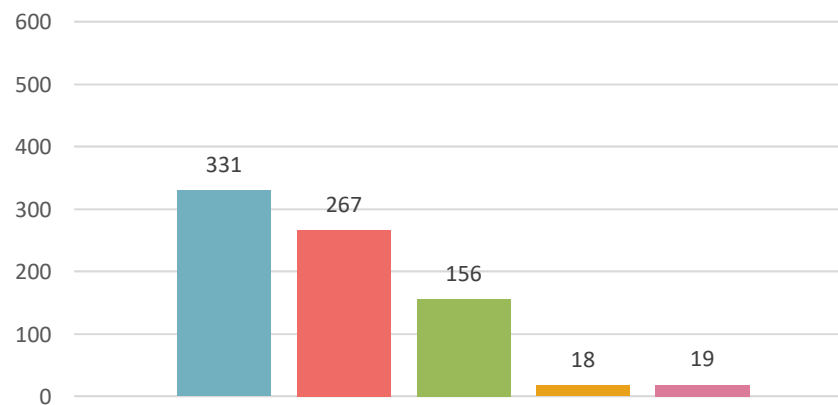
委員会活動



会員増強



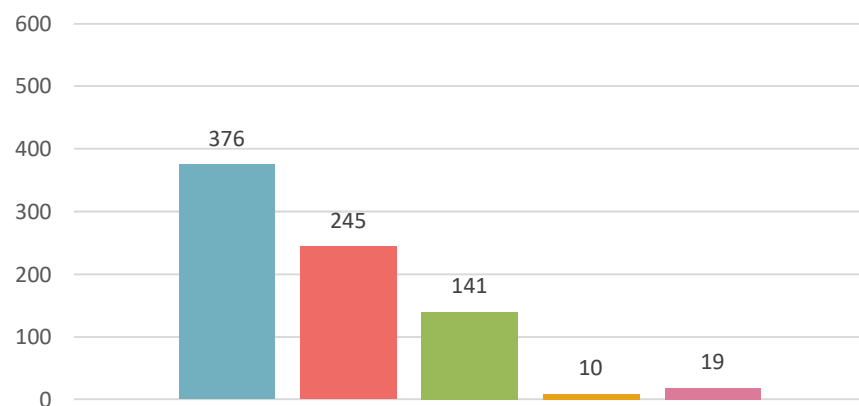
会員研修



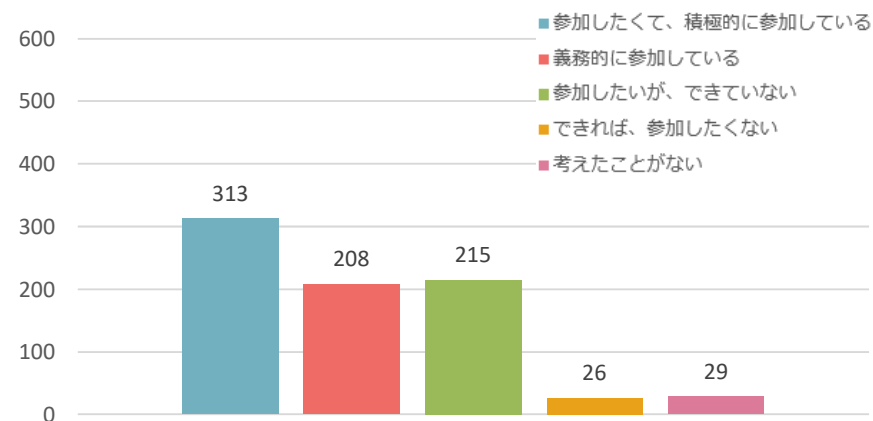
3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

全体では、「クラブの広報活動」は「参加したいができていない」が最多、「募金活動」は「義務的に参加している」が最多ですが、21年目以上の会員では「参加したくて、積極的に参加している」が最多です

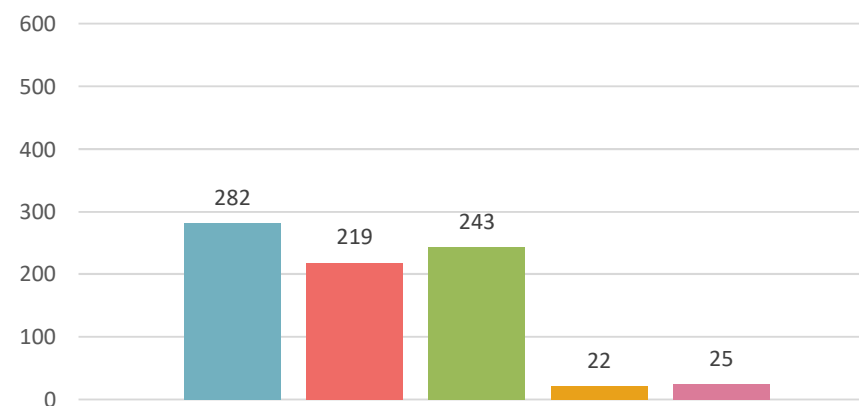
地域奉仕プロジェクト



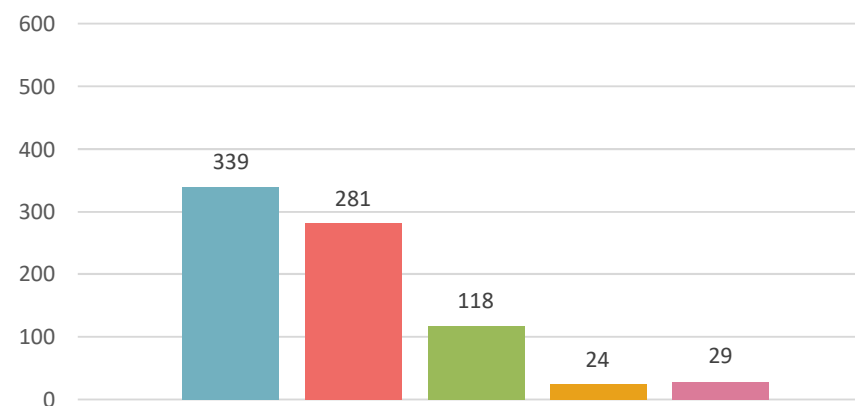
国際奉仕プロジェクト



クラブの広報活動



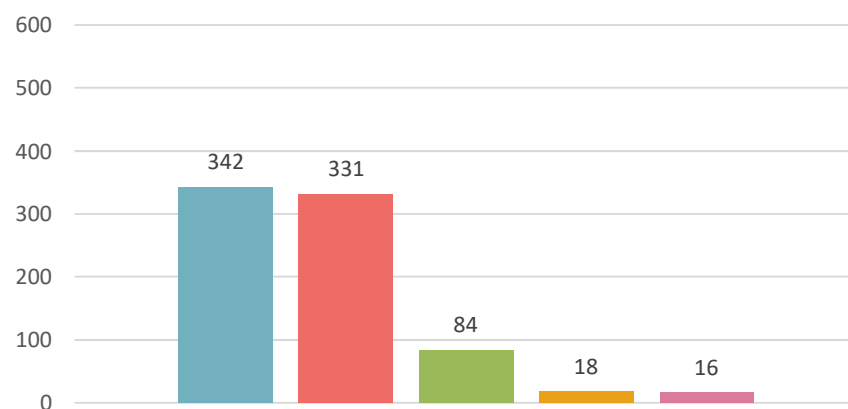
募金活動



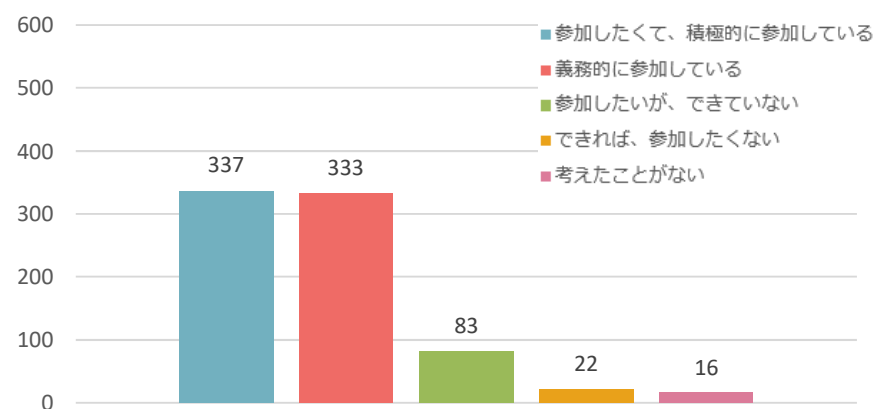
3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

全体では、「ロータリー財団寄付」と「米山奨学会寄付」は「義務的に参加している」が最多ですが、21年目以上の会員では「参加したくて、積極的に参加している」が最多です

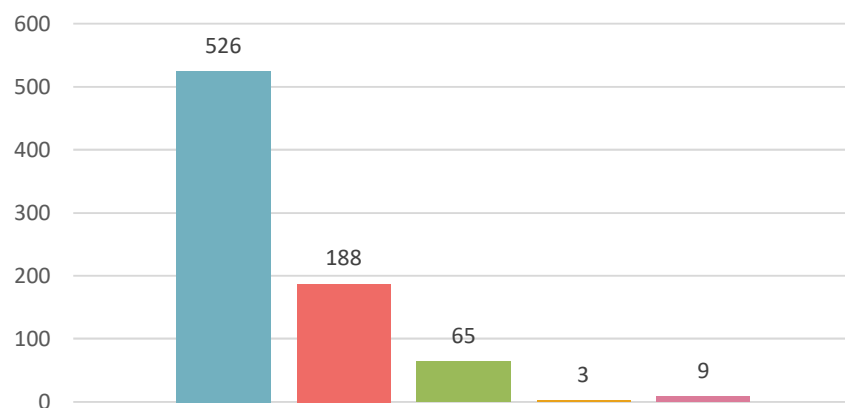
ロータリー財団寄付



米山奨学会寄付

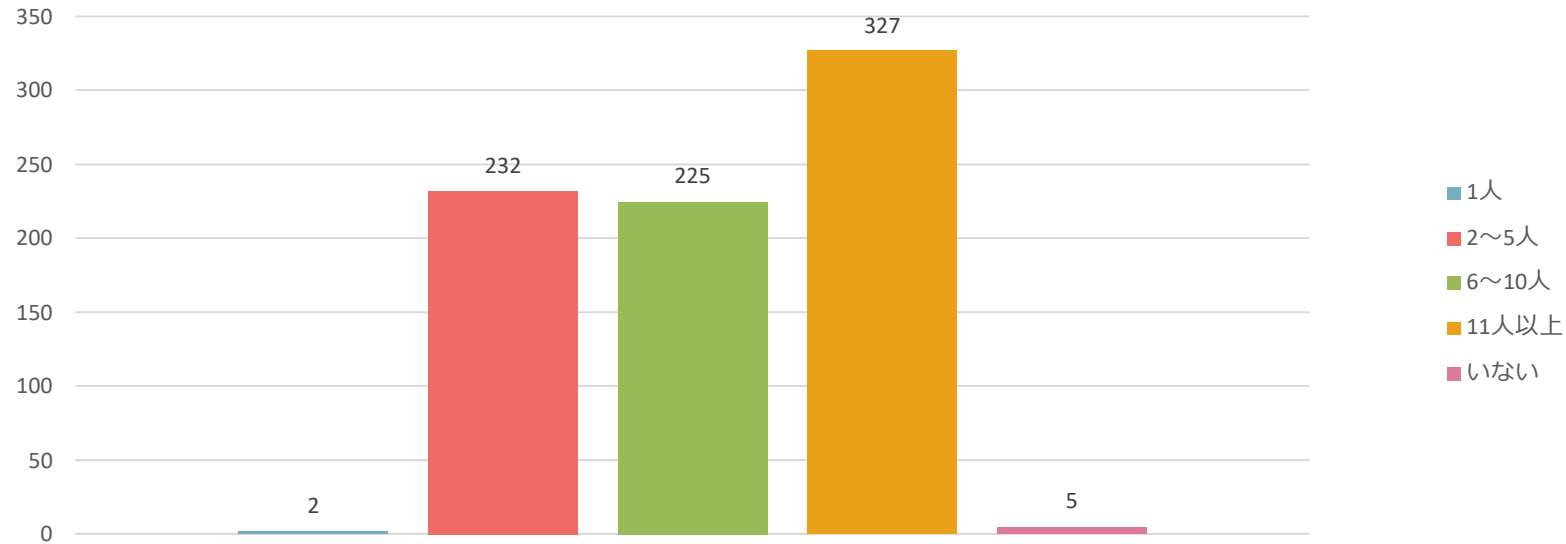


親睦活動



4.あなたは、クラブ内に親しい友人や尊敬する人が何人いますか？

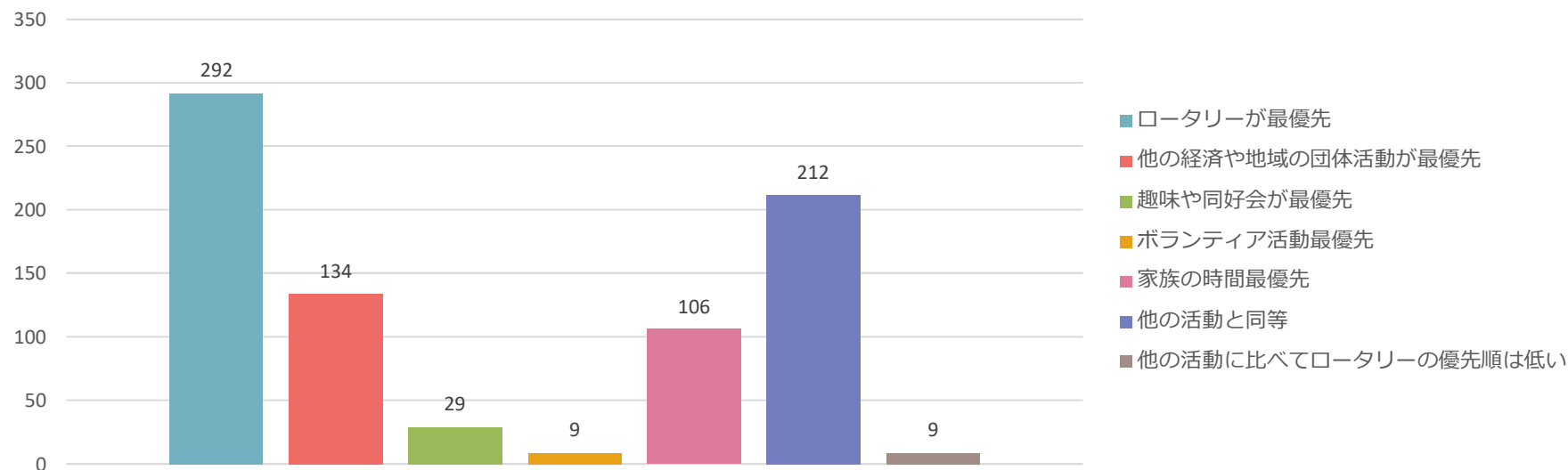
4割近くの人が「クラブ内に親しい友人や尊敬する人が11人以上いる」と回答しています。
「1人」「いない」と回答した人は1%に満たなく、少ない数値です



回答選択肢	回答数	回答%
1人	2	0.25%
2~5人	232	29.33%
6~10人	225	28.45%
11人以上	327	41.34%
いない	5	0.63%
回答者数	791	

5.あなたの仕事（本業）を別にして、ロータリー活動に参加する優先度を教えてください。

「ロータリーが最優先」が最も多く、約37%に及び、ロータリー活動に力を入れている会員は多いといえます



回答選択肢	回答数	回答%
ロータリーが最優先	292	36.92%
他の経済や地域の団体活動が最優先	134	16.94%
趣味や同好会が最優先	29	3.67%
ボランティア活動最優先	9	1.14%
家族の時間最優先	106	13.40%
他の活動と同等	212	26.80%
他の活動に比べてロータリーの優先度は低い	9	1.14%
回答者数	791	

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

回答数は3612票に及び、1人あたり4票登録してくれているといえます

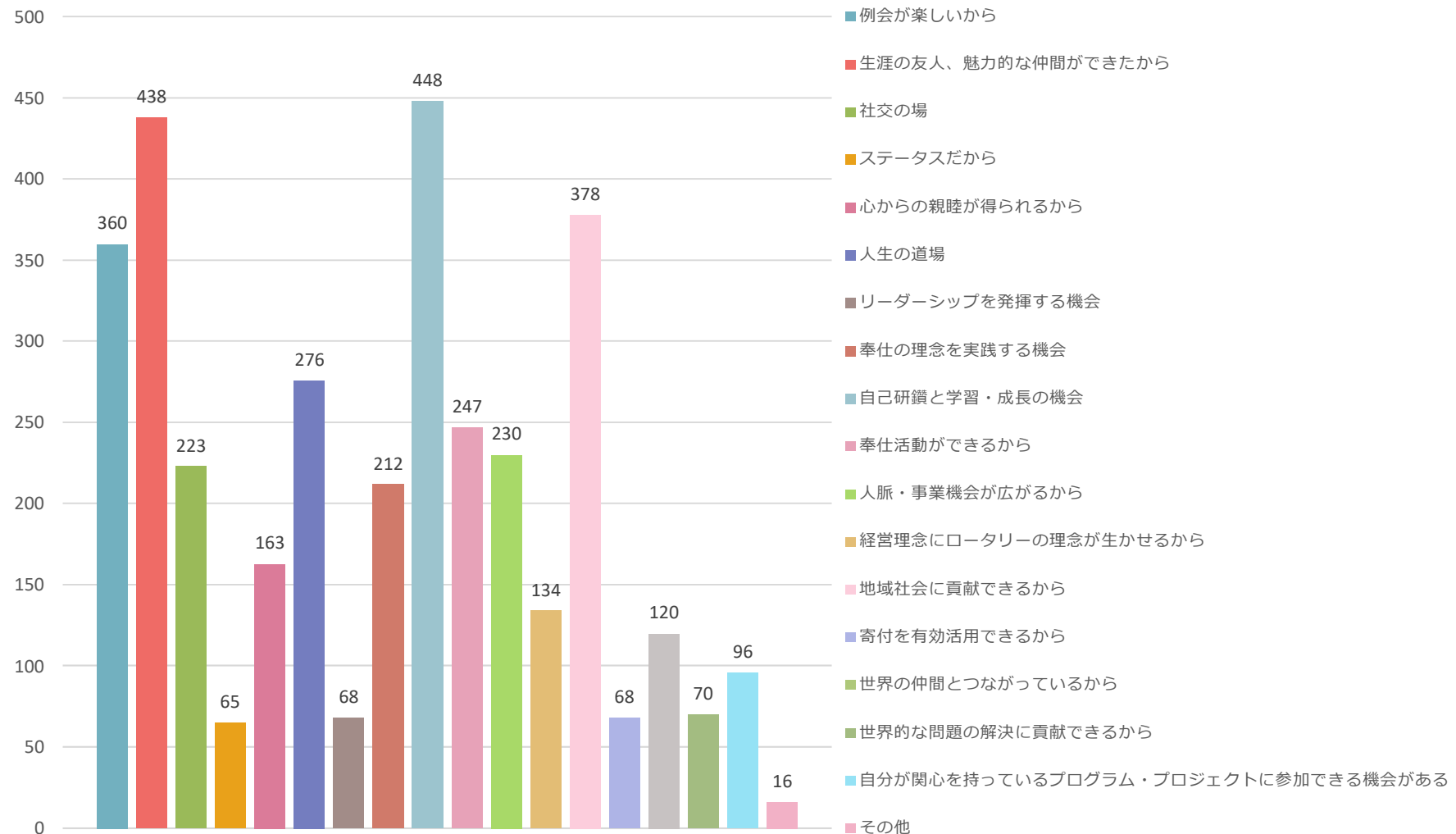
回答選択肢	回答数	回答%
例会が楽しいから	360	45.51%
生涯の友人、魅力的な仲間ができたから	438	55.37%
社交の場	223	28.19%
ステータスだから	65	8.22%
心からの親睦が得られるから	163	20.61%
人生の道場	276	34.89%
リーダーシップを発揮する機会	68	8.60%
奉仕の理念を実践する機会	212	26.80%
自己研鑽と学習・成長の機会	448	56.64%
奉仕活動ができるから	247	31.23%
人脈・事業機会が広がるから	230	29.08%
経営理念にロータリーの理念が生かせるから	134	16.94%
地域社会に貢献できるから	378	47.79%
寄付を有効活用できるから	68	8.60%
世界の仲間とつながっているから	120	15.17%
世界的な問題の解決に貢献できるから	70	8.85%
自分が興味を持っているプログラム・プロジェクトに参加できる機会がある	96	12.14%
その他	16	2.02%
回答者数	791	

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

全体と同様と「自己研鑽と学習・成長の機会」が最多です。しかし、2番目に多いのが「生涯の友人、魅力的な仲間ができたから」であり、半数以上の票を集めています



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－ 1

異業種交流
違う世代の人と関われるから
ロータリーを通じて医師に自分の母親の命を救って頂いた
地区内、分区内の他RCメンバーと交流ができること。
哲学
職業奉仕について学びたい
「ロータリーの友」などから日本のみならず海外の情報が入手できるから。
業界組織の集まりでもなければ町内会的な集まりでもない。そこに居心地の良さがある。互いに利害関係がないのがよい。
ロータリアンは平等
人間として成長できるから
夜間例会が楽しい
自信の誇り。
父親の背中を見て、親子同時在籍を経験していた。
自分の意識改革のため
祖父が過去に入会していて、ロータリー活動に熱心だったから。
例会が楽しい
勉強の場になってます
義理があるから
社交の場、奉仕の理念を実践する機会、地域社会に貢献できると考えている
世界の仲間とつながっているから。
従来の生活では得られない人間関係の構築
世界が広がる
尊敬できる人が多くいる。
ロータリーの魅力
RCでなければお会いできない各分野や各年齢層のメンバーとお付き合いできた。
他業種の方達とのコミュニケーションが取れる
仲間との会話
自分の職種以外の人と親しく意見交換をしたいから
最近、なんとなく



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)ー 2

情報収集の場
正直、自身の所属する企業に仕事を依頼されることがある
地域社会への貢献
地域社会に貢献できるからと答えています。
国内外のロータリアンとの交流
自己向上
世界に繋がっていけるから
本音で話し合えるメンバーがいる
青少年交換留学生との20年にわたる交流ができています。
先輩の体験談は、勉強になる。
ロータリーは生活の一部になっている。
他の人たちと交流を深めたい
事業のパートナーにもなる
長い付き合いができる。
ロータリー活動から得られる知識が有用
人脈
仲間づくり
社会奉仕あるのみ
居心地がいい
他職種の方との交流
例会がよい気分転換となる。
会員居住区がワールドワイドとグローバルな会員交流が出来るから。
素敵なロータリアンにたくさん出会える
地域に根差した団体として、創立以来築かれた伝統をつなげる意味もあると思うから。
いろいろな人と知り合える
ロータリーは人生そのもの、幅広い
いろいろな奉仕活動プロジェクトに参加できて、社会貢献に役立つからです。
友人の力になる
人生の友人ができる。

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－ 3

次世代へのいろいろな伝達。
生活の中で一つの価値として確立できる事
同好会活動があるから続いていることは確かである。
個別でできる奉仕活動には限界があるが、ロータリーの活動には限界がないから
業界の活動が最優先 次に 家族 次に ロータリークラブです
地域とのつながり
例会の食事が美味しい
他人からの信頼
異業種交流
知らない分野の人と出会える。
年齢を重ねてからの交流の場
色々な人間関係があるから。
感動がある
職業奉仕
親睦
本来のテリトリー内での活動が望ましいが、現在は他地域に事務所を構え、本来のテリトリーでの活動ができていないので、 どうしたら元のテリトリー内で活動をする事ができるか？を考えるのが続ける理由
私の生活のルーティンになっている。
楽しい
色々な要因が少しずつかみ合わさって
多くの人と、知り合いになれる。
例会に出席して会員から新しい情報を得るため、親睦を図るため
卓話に来てくださる講師の方との出会いが 非常に有意義
地域社会に貢献できる
職業奉仕の考え方がベースにあること
仲間と離れたくないからロータリークラブに在籍している。
仕事上での関わりがある。
種々あり
先端知識



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－4

クラブの雰囲気が良い
ボケ防止
好きだから
地域的な関係もあり同業者以外との交流が少ないため、人脈・事業機会を広げる気はないが、他業種の方と接触できるから
週1回の例会に出席することで、後期高齢者として生活のリズムを作る重要な要素になっている
生活にリズムを得ることができる。
観光旅行とは別の見地で海外の状況を知る事ができるから。
奉仕活動自体地域に密着しているので、当クラブは継続しています、それに共感できているから。
インドポリオ投与活動等に貢献でき貴重な経験が出来た
人とのつながりが楽しい
私は地区の広報委員でも有りますので、クラブに留まらずロータリー活動の認知を拡散すべく広報に力を注いでいます。当地区は全国でも先んじてIT化に対応し、地区セミナーや地区大会にも他地区より勉強しに参加されるようです。
異業種の集まりで、それぞれのトップクラスの人材がおり、色々な考え方が学べる情報源として貴重であるから。
出会いの道場
会員に他組織の方がいて、情報交換ができる。
他地区の人と交流出来ること
ロータリーバッチをして国内・海外の滞在ホテルで、メーキャップが容易に出来て意外な出会いや人との繋がりが出来た事。
成長できる機会
例会が楽しい
生涯の友人、魅力的な仲間ができたから
国際奉仕活動
年代を超えて意見が聞くことができる。
個人で社会貢献するより、より大きな力で社会貢献できる。
気分転換
ロータリーは最優先ではない
異業種交流、出会いの機会がある
グローバルな視野が得られる
ロータリーで自己研鑽できるから

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－ 5

成長の機会
初対面であってもロータリアンとして話ができる
他のクラブのメンバーとの交流ができるから
仕事以外の時間の有効活用の為、
自分自身の健康のため
他業種交流が出来、年齢に関係ないお付き合いが出来る。
人生のあり方を考えられる場だから
仲間作りの場でもある。
職業倫理維持
歴史同好会での研修会また現地視察等大変勉強になる。
人生の先輩諸氏をまじかで見ることが出来た。
自己研鑽のため
異業種の方々との情報交換や普段出会いないの方々との出会い
ロータリー活動は長年の習慣になっているから。
会長または幹事になると新しい知人。友人ができるから
習慣
健康の維持
交換留学生をホームステイ受け入れしたこと
人脈作り、ビジネス拡大につながる
人生を送るうえで、大切な時間
ジャンルを超えて、様々な人と交流が図れるから
クラブ人数で格差が生まれ少人数クラブは一人あたりの負担が増え会員が増強しにくい。
東日本大震災などへの復興プロジェクトへ参加し、地域社会その他への貢献ができる
地域活動との優先順位を行うのが大変
自分の仕事を犠牲にしてまでロータリー活動は行うものではない。
世間の世情や環境の変化が解るから。
仲間との交流
人生死ぬまで学びである
外部のNPOなど団体と提携し奉仕活動を実践する

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－6

地域社会への貢献
会員同士の信頼感
関心のあるプロジェクトにも参加できる機会があるから
人間は何らかの所属意識があるから。
他クラブの方との交流ができる。
世界的な問題の解決に貢献できる。
ロータリーという組織が好きだから
海外にも友人ができたから
世界中の人々と交流を図れる
34年間色々な活動通じて人脈ができました。ロータリーに入会して良かったと思っています。今後もできる限り継続していくつもりです。最近感じるのは、事業経営者のロータリアンが減少しているのが残念です。世間話ばかりで事業や社員の様子を聞く機会が減少しています。素晴らしい事業経営に出会えることを楽しみにしています。
年をとっても学習、若くていられるような気がする。
人生の道場と教わっている。本当にそうだと思う。
楽しい
会員との交流が日頃の生きる力を貸してくれている
若いローターアクターと接する機会が楽しみ。
人生の道場
クラブ内の友人
例会
地域社会に貢献できると答えている。
子供たちへの支援をして行きたい、出来れば地元の子供たちへの支援。人数が少なくなってしまう、寂しさの壁を乗り越えて、楽しい学校生活を過ごして貰いたい。大きくなったら地元の復興に力を出して貰えればと考えます。
世界的な問題の解決に貢献出来るから
自己研鑽
利己心に起因しない価値によって生きている実感に満たされることが可能なのか、を問わない人生に憧れて。
仕事優先
地域での人脈が広がる。
職業奉仕部門があるから



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)ー7

当然と考えているため。

自己研鑽と学習・成長の機会

ロータリアンの仲間同士と家族の交流で人生の高揚感と満足の追求

参加すること

継続は力

食事が楽しい

地域社会に貢献できる

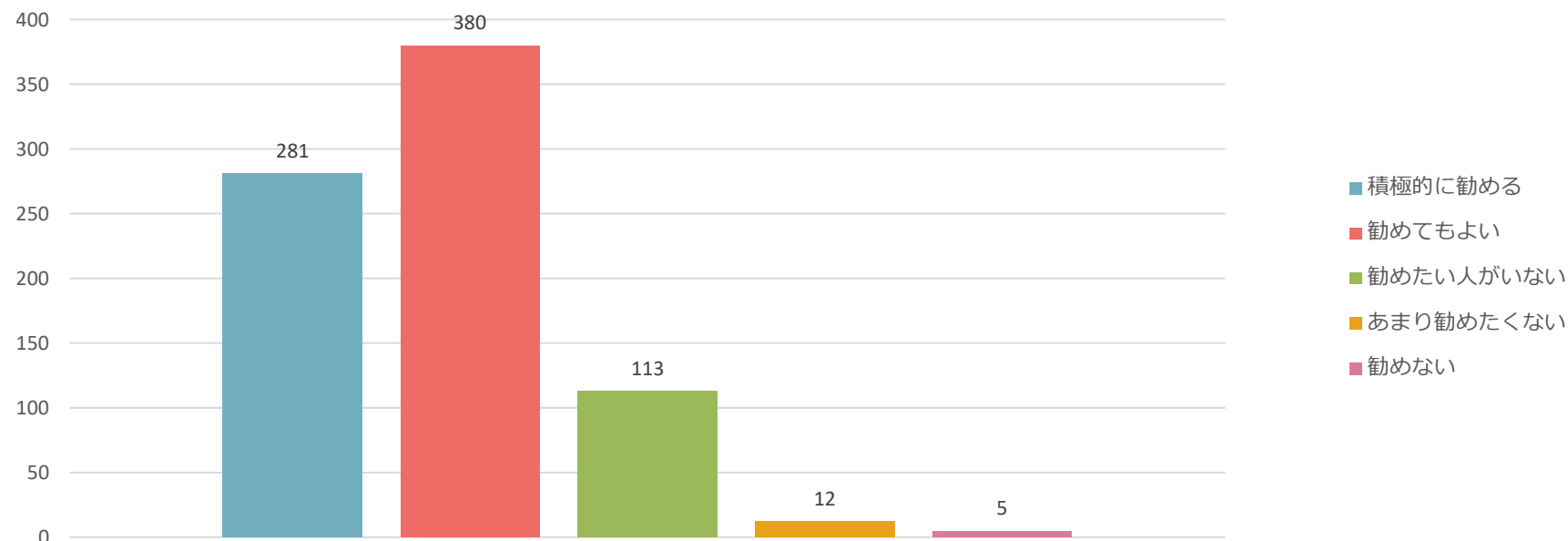
安らぎの場でも有る

海外のロータリークラブに出席し、貴重な友人ができた。



7.あなたは、まだロータリアンではない友人・知人にロータリークラブへの入会を勧めますか？

「あまり勧めたくない」「勧めない」は約2%と少ないです。「積極的に勧める」は全体より多く、1/3以上を占めています



回答選択肢	回答数	回答%
積極的に勧める	281	35.52%
勧めてもよい	380	48.04%
勧めたい人がいない	113	14.29%
あまり勧めたくない	12	1.52%
勧めない	5	0.63%
回答者数	791	

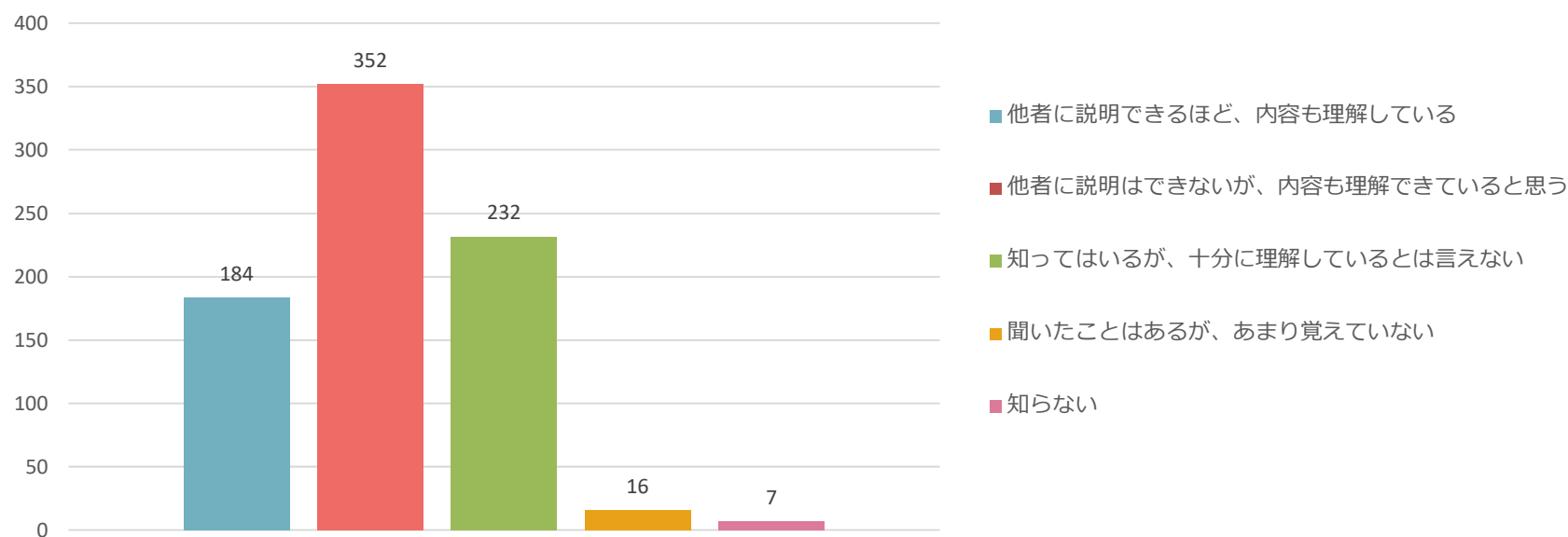
7.あなたは、まだロータリアンではない友人・知人にロータリークラブへの入会を勧めますか？

「あまり勧めたくない」「勧めない」の方のご意見(特になし、未回答除く)

余りにも言葉、理念が優先し、表現はよくないが体裁にとらわれ過ぎる
メリットよりデメリットが多いから
私自身、ロータリーに対し積極性がない。
なんとなくで、理由はない。
現状クラブが、胸を張って紹介できる状態じゃないから
クラブに誇りが持てない
楽しくない
経費が掛かりすぎて普通の人には勧めにくい
現在、勧める人がいない
50名以上いれば増やすデメリットの方が多いから
本人の意思が重要
会費負担分のリターンを説明に苦慮する。
入会は本人の判断次第と思う
現状では不可能(クラブ内)です。

8.あなたは、『ロータリーの目的』（Object of Rotary）を知っていますか。

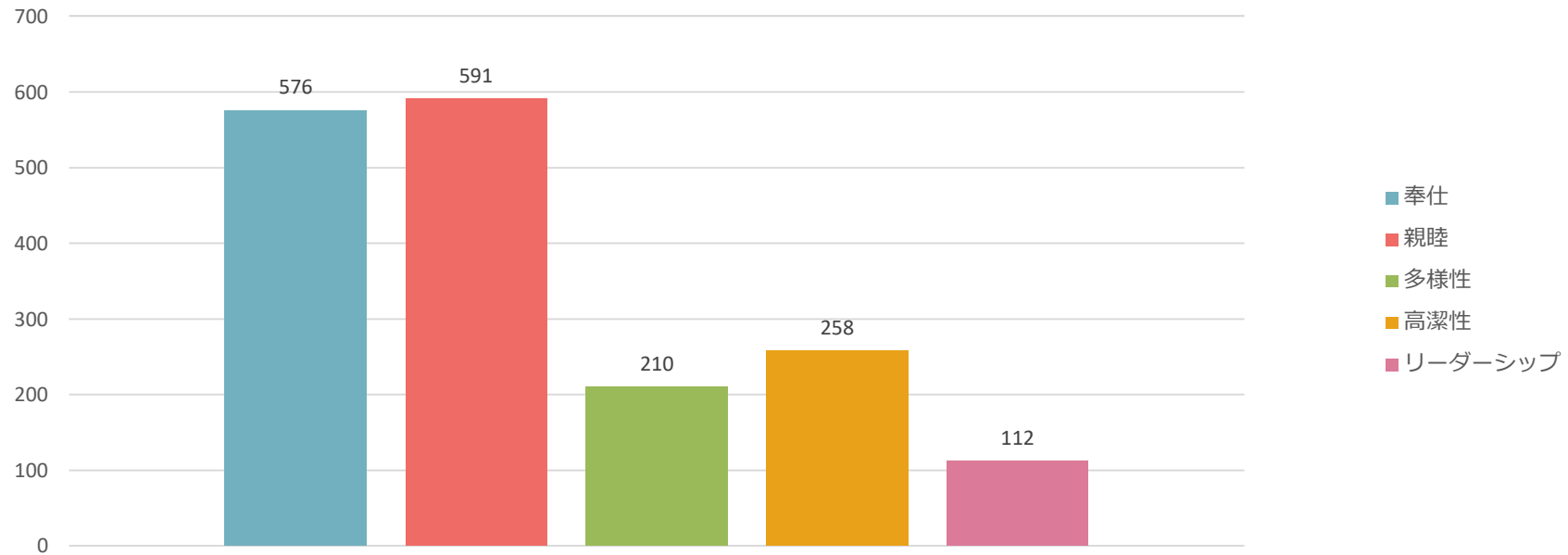
「他者に説明はできないが、内容も理解できていると思う」が最多で約45%を占めています



回答選択肢	回答数	回答%
他者に説明できるほど、内容も理解している	184	23.26%
他者に説明はできないが、内容も理解できていると思う	352	44.50%
知っているが、十分に理解しているとは言えない	232	29.33%
聞いたことはあるが、あまり覚えていない	16	2.02%
知らない	7	0.88%
回答者数	791	

9.あなたが重要だと考えるロータリーの中核的価値観は何ですか。（複数回答可）

全体同様、「奉仕」「親睦」が大多数を占めています



回答選択肢	回答数	回答%
奉仕	576	72.82%
親睦	591	74.72%
多様性	210	26.55%
高潔性	258	32.62%
リーダーシップ	112	14.16%
回答者数	791	

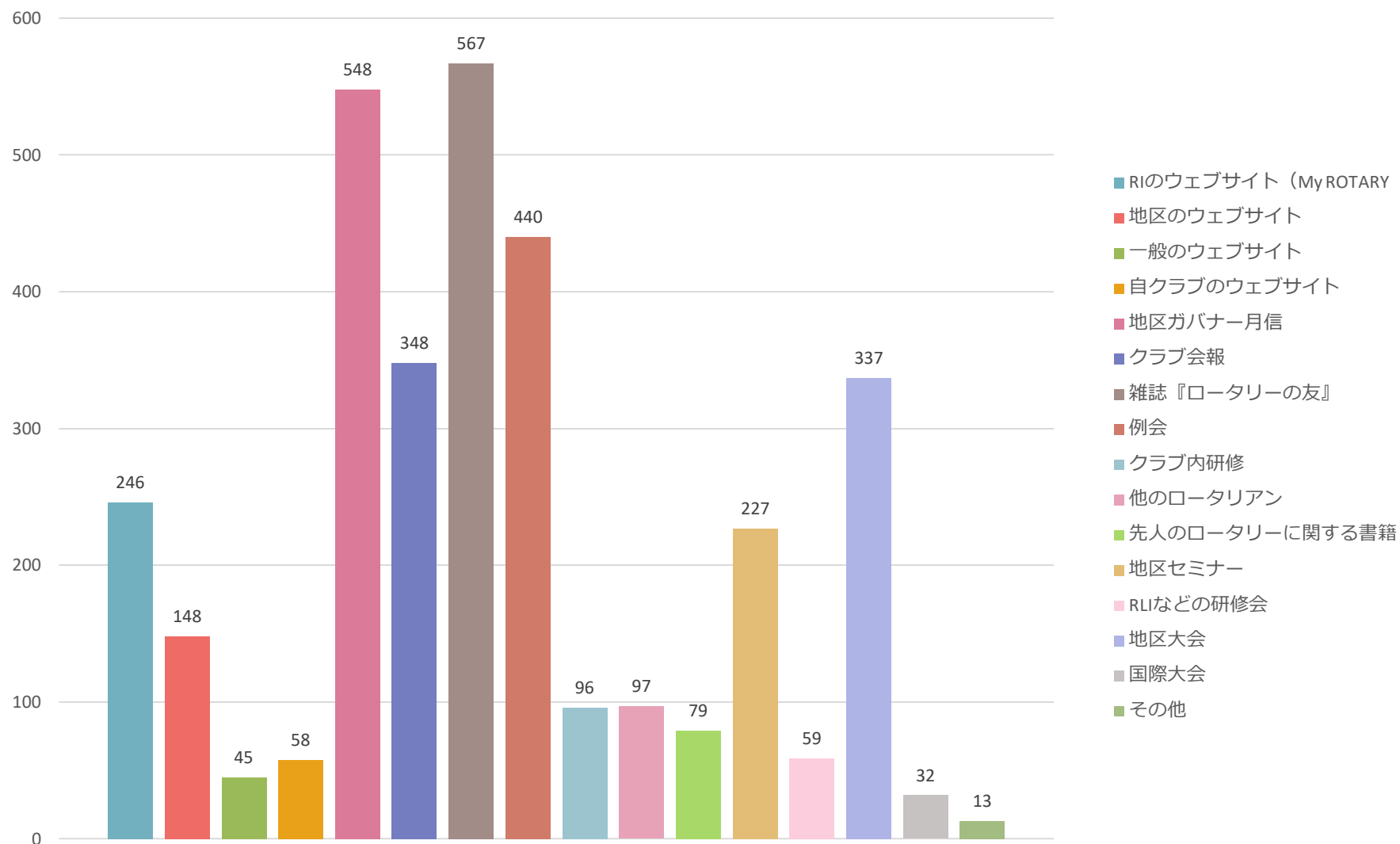
10.あなたは国際ロータリー（RI）やロータリー全般の情報をどのように入手していますか？
（複数回答可）

回答数は3340票に及び、1人あたり4票登録してくれているといえます

回答選択肢	回答数	回答%
RIのウェブサイト（My ROTARY）	246	31.10%
地区のウェブサイト	148	18.71%
一般のウェブサイト	45	5.69%
自クラブのウェブサイト	58	7.33%
地区ガバナー月信	548	69.28%
クラブ会報	348	43.99%
雑誌『ロータリーの友』	567	71.68%
例会	440	55.63%
クラブ内研修	96	12.14%
他のロータリアン	97	12.26%
先人のロータリーに関する書籍	79	9.99%
地区セミナー	227	28.70%
RLIなどの研修会	59	7.46%
地区大会	337	42.60%
国際大会	32	4.05%
その他	13	1.64%
回答者数	791	

10.あなたは国際ロータリー（RI）やロータリー全般の情報をどのように入手していますか？ （複数回答可）

「雑誌『ロータリーの友』」が7割を占め、次に多いのは「例会」ではなく「地区ガバナー月信」です



10.あなたは国際ロータリー（RI）やロータリー全般の情報をどのように入手していますか？
(複数回答可)

その他とお答えいただいた方のご意見(特になし、未回答除く)

Favebookからの配信

米山記念奨学会の絆大会

他地区のウェブサイト

興味なし

ロータリー文庫 源流の会

ロータリーの源流HP

複数のRC仲間での非公式の会合

地区の公共イメージ向上委員会のメンバーなので、いち早くR Iの方針、規定審議会の決定事項等が入手できる立場にある。

情報の入手に関して：今迄は手続要覧より情報を入手することが多かったが、2016年度の手続要覧は、定款・細則の類いしか無い。これでは、ロータリーが情報を出すのを拒否しているように思える。以前のように、「管理」、「プログラム」、「国際的会合」の項目の掲載をしてもらいたい。

地区委員会

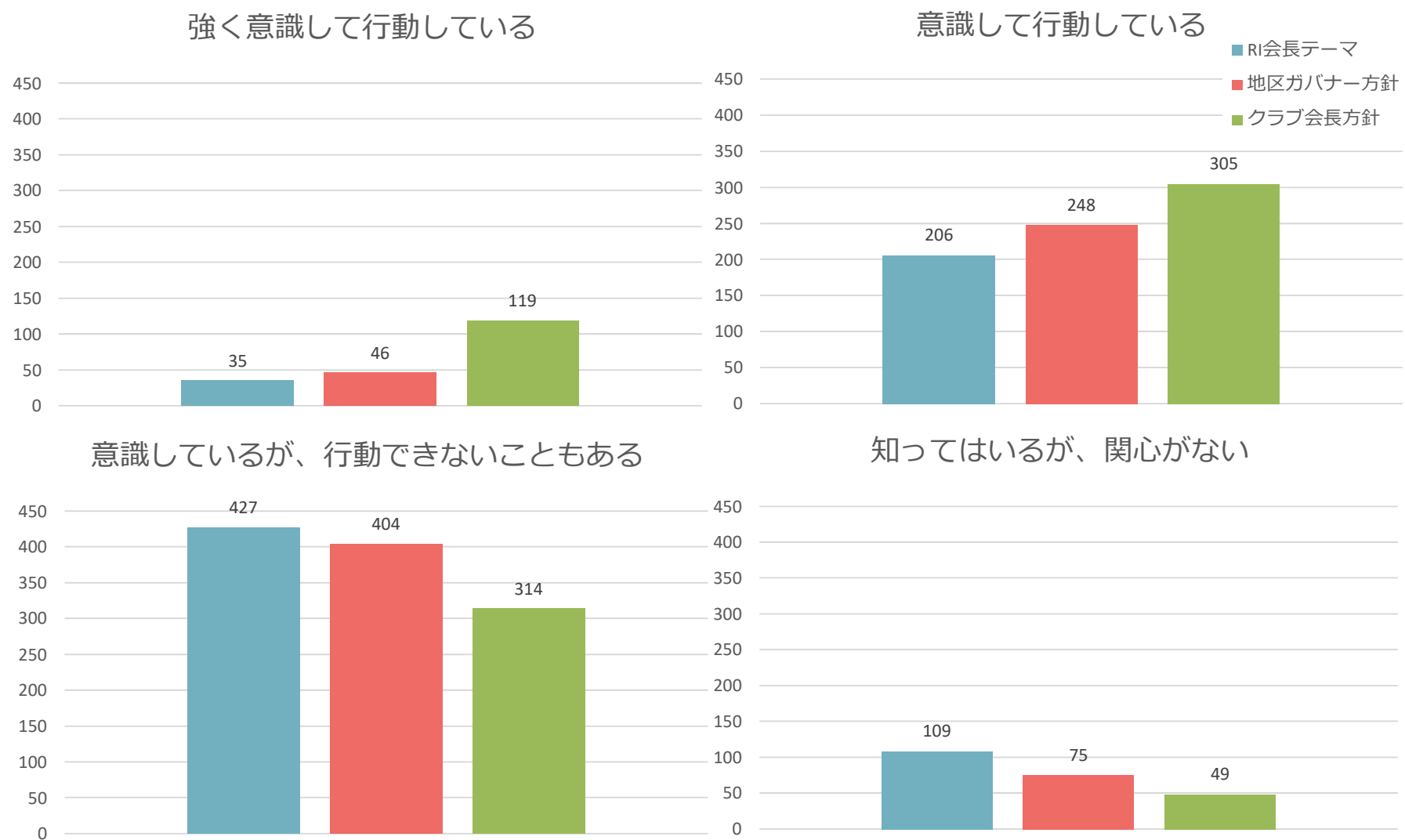
ロータリー「源流の会」に、数年参加しています。

源流の会

全国のロータリアンハムの電波例会に参加

11.あなたは、今年度のRI会長テーマや地区ガバナー方針、クラブ会長方針をどの程度意識していますか？

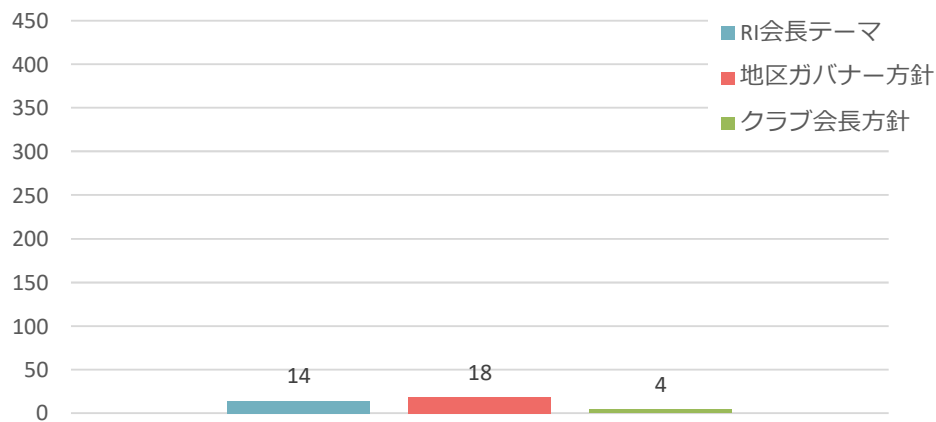
「RI会長テーマ」「地区ガバナー方針」「クラブ会長方針」のいずれも「意識しているが、行動できないこともある」が最多です



11.あなたは、今年度のRI会長テーマや地区ガバナー方針、クラブ会長方針をどの程度意識していますか？

「RI会長テーマ」と「地区ガバナー方針」は「意識しているが、行動できないこともある」が半数を占めています。「クラブ会長方針」が最も根付いているといえます

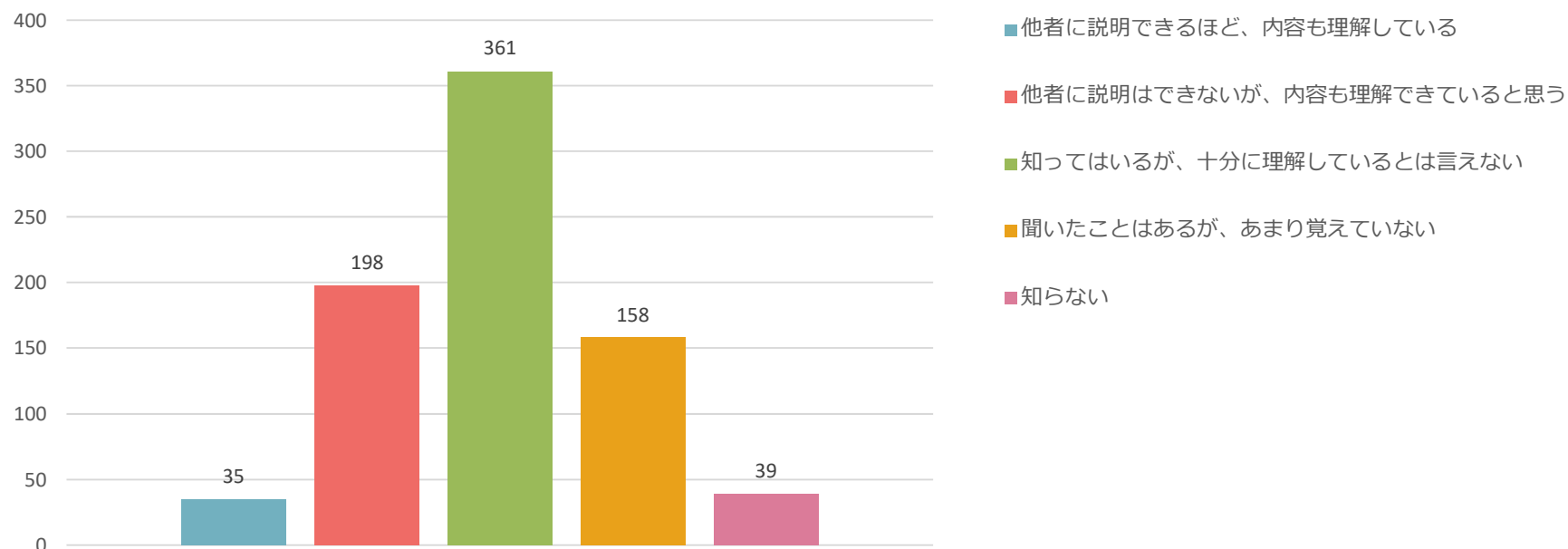
知らない



回答選択肢	RI会長テーマ	地区ガバナー方針	クラブ会長方針
強く意識して行動している	35 4.42%	46 5.82%	119 15.04%
意識して行動している	206 26.04%	248 31.35%	305 38.56%
意識しているが、行動できないこともある	427 53.98%	404 51.07%	314 39.70%
知ってはいるが、関心がない	109 13.78%	75 9.48%	49 6.19%
知らない	14 1.77%	18 2.28%	4 0.51%
合計	791 100%	791 100%	791 100%

12.RIのビジョン声明や戦略計画（行動計画）を知っていますか？

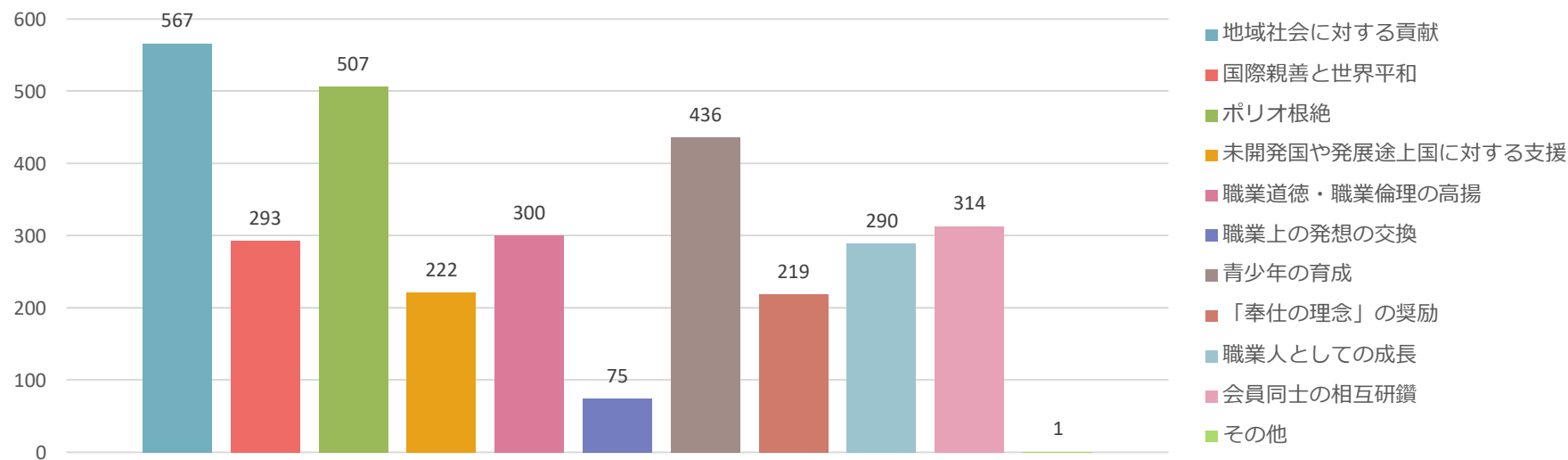
「知っているが、十分に理解できているとは言えない」が45%以上いるようです



回答選択肢	回答数	回答%
他者に説明できるほど、内容も理解している	35	4.42%
他者に説明はできないが、内容も理解できていると思う	198	25.03%
知っているが、十分に理解しているとは言えない	361	45.64%
聞いたことはあるが、あまり覚えていない	158	19.97%
知らない	39	4.93%
回答者数	791	

13.これまでのロータリー運動が地域社会や世界、そしてロータリアン自身に果たしてきた貢献で何が重要だと思いますか？ (複数回答可)

「地域社会に対する貢献」が最も多く7割を超えています。次に多いのが「ポリオ根絶」です



回答選択肢	回答数	回答%
地域社会に対する貢献	567	71.68%
国際親善と世界平和	293	37.04%
ポリオ根絶	507	64.10%
未開発国や発展途上国に対する支援	222	28.07%
職業道徳・職業倫理の高揚	300	37.93%
職業上の発想の交換	75	9.48%
青少年の育成	436	55.12%
「奉仕の理念」の奨励	219	27.69%
職業人としての成長	290	36.66%
会員同士の相互研鑽	314	39.70%
その他	1	0.13%
回答者数	791	

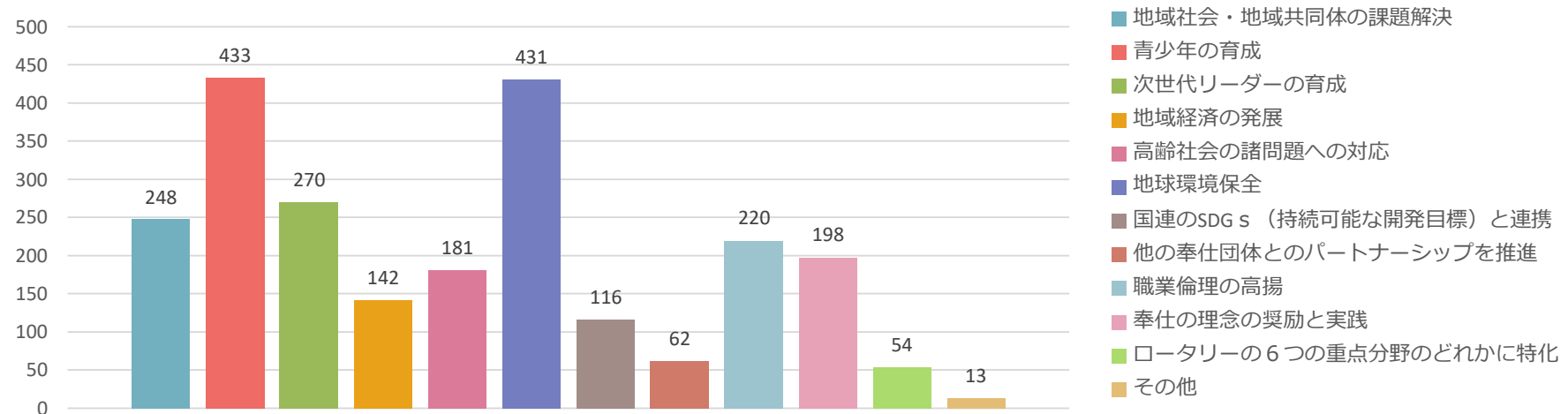
13.これまでのロータリー運動が地域社会や世界、そしてロータリアン自身に果たしてきた貢献で何が重要だと思いますか？ (複数回答可)

その他とお答えいただいた方のご意見(特になし、未回答除く)

メンバー間の親睦

14.ポリオ根絶後、ロータリーは、地域社会や世界に対してさらにどのような貢献ができると思いますか？（ロータリーが次に取り組むべき大きな課題は何でしょうか？）
 （複数回答可）

「青少年の育成」が最も多く半数以上の回答を集めています。ほぼ同数で「地球環境保全」も多いです



回答選択肢	回答数	回答%
地域社会・地域共同体の課題解決	248	31.35%
青少年の育成	433	54.74%
次世代リーダーの育成	270	34.13%
地域経済の発展	142	17.95%
高齢社会の諸問題への対応	181	22.88%
地球環境保全	431	54.49%
国連のSDGs (持続可能な開発目標) と連携	116	14.66%
他の奉仕団体とのパートナーシップを推進	62	7.84%
職業倫理の高揚	220	27.81%
奉仕の理念の奨励と実践	198	5.03%
ロータリーの6つの重点分野のどれかに特化	54	6.83%
その他	13	1.64%
回答者数	791	

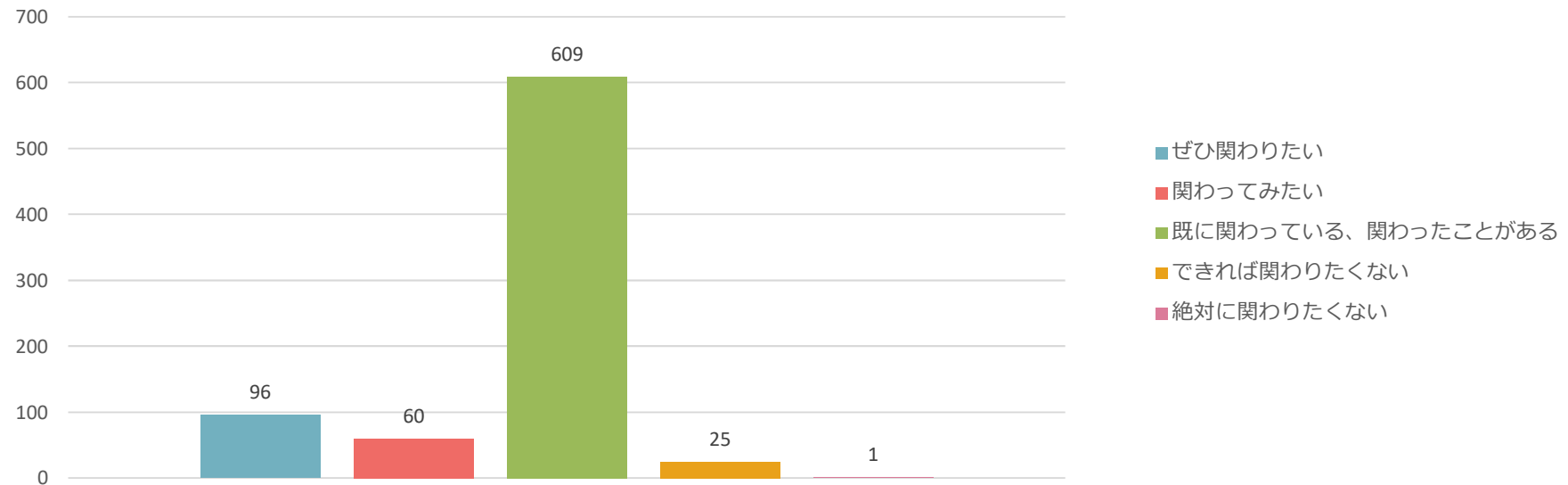
14.ポリオ根絶後、ロータリーは、地域社会や世界に対してさらにどのような貢献ができると思いますか？（ロータリーが次に取り組むべき大きな課題は何でしょうか？）
 (複数回答可)

その他とお答えいただいた方のご意見(特になし、わからない、未回答除く)

世界はオンリーワンの心で紛争を無くす努力をする
国際交流
地域との繋がりを大切に。
ポリオ根絶
大きな観点での国際奉仕。
ポリオ撲滅後はマラリア対策？
食糧問題
麻疹の根絶
ポリオ根絶が進まない中で「もし根絶後」などという仮定の質問はよくない。ポリオの発生は年末までに110例ぐらいになるであろう。またパキスタンが異常に多くなっている。ここ数年で今年が一番悪い。
結核への対応
世界の平和フェロー

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「既に関わっている、関わったことがある」が77%と大部分を占めています。
「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」という今後関わりたいという意見は約1/5です



回答選択肢	回答数	回答%
ぜひ関わりたい	96	12.14%
関わってみたい	60	7.59%
既に関わっている、関わったことがある	609	76.99%
できれば関わりたくない	25	3.16%
絶対に関わりたくない	1	0.13%
回答者数	791	

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー 1

国際奉仕
世界中の貧しい地域への奉仕
奉仕活動分野。増強。現在もかかわっていますが。
奉仕の実践
国際奉仕
若い会員の増強と維持に努めたい。
特になし
どの分野でもかまいません。ロータリーは私の人生に大きくかかわり素晴らしいものにしてくれました。今後はその恩返しをしたいと思います。
会員増強：職業分類では以前のように「経営者」でなくとも入会できるようにはなっていますが、まだまだ、敷居の高いところがあります。最近、会社員でも入会できるように、早朝、例会数を減らす、入会金免除などをされていますが、元々のロータリーの良さが失われつつあると思います。以前の形態を守りつつも、経営者でない方でも入会できる敷居の低いロータリーを作っていきたいと思います。
地域のための医療分野・親睦・会員増強
奉仕活動
特になし
地域社会の課題解決、青少年次世代の育成の分野でかかわってみたいです。
会計
職業奉仕の地域社会への広報等
奉仕活動
クラブ運営。
現況では、弱体化の建て直し。
地域社会への貢献、青少年の育成等身近な地域社会が抱える諸問題について関わっていきたいと考えています。
親睦活動
地球環境保全。次世代リーダーの育成
若い人たちにロータリークラブに入って本当に良かったと思えるようなことを伝える仕事をしたい。
国際親善、特に貧困国への水、教育、病気の根絶など
地域社会の発展や、青少年育成の分野
分野は問わない クラブが推進するものであれば

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー 2

SAや幹事さんと一緒にクラブの運営を行いたい。
クラブメンバーの育成
リーダーシップの研修
青少年育成事業に取り組みたい
職業奉仕と青少年奉仕
ロータリー運動を正しく実践するためのロータリーの目的・理念を啓蒙する分野。
世界の役に立つ、例えば地球環境の改善の為に 何かに携わってみたい。
それと、未来の日本の為に 青少年を良い方向に導きたい。
すべて
昨年度クラブの幹事として、クラブの運営に携わりました。近いうちに会長に推薦される可能性があり、地区との橋渡しや、クラブの運営に関わっていききたい。国際奉仕プロジェクトにかかわる機会があれば、参加協力していききたい。
発展途上国の若者の教育
クラブの活性化出席率向上
視野を大きく俯瞰して捉えることが出来る組織である事に、大きな魅力を感じています。
当ロータリークラブは、子どもの健全育成に取り組んでいますが、今の社会情勢を見ていると、人と人の摩擦みたいなものが益々強くなり、弱い立場の子ども達にとって、決して好ましい状態といえないのでは無いかと考えています。
こうしたことに対して、少しでも私達の思いが反映できればと考えています。
比較的経験の浅いメンバーが多いので、なるべくクラブの活動にかかわって意見を言わせてもらってます。
自らの職業振興発展させると共に地域経済振興発展に尽力。
豊かで安全な社会を築きあげたい。
地域貢献と青少年育成と国際貢献
社会奉仕活動。青少年の育成
卓話の充実、奉仕活動の企画立案実行など
奉仕の理念の奨励と実践
クラブのロータリー情報を担当したい
未来のボランティアリーダーの育成等
新会員との交わり
人材育成
新規奉仕活動の取り組みなど

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー3

奉仕プロジェクト、社会奉仕
青少年育成
親睦
公共イメージの向上 クラブの公報・IT 発展途上国支援
値域社会の諸問題 特に青少年の育成について
地域社会貢献、青少年育成
ポリオ根絶
青少年の育成
地域貢献奉仕事業、青少年育成事業
1)クラブ会員とロータリー理念共有の為の研修会
2)青少年奉仕事業
3)職業奉仕の研修
広報
幹事の仕事にかかわってみたいので、次年度は幹事を引き受けました。
会員拡大に対して関わりたい
分野問わず
青少年育成事業
ホームクラブのホームページの見直し
クラブの課題を厳選し、地域を始めグローバルな分野で会員と仲間意識を高め、奉仕活動に携わっていきたい。
地域社会の問題解決
ななあなあになっている部分を、若い世代のために分かりやすくしたい。
例会出席率の向上 会員増強
若い人や、先輩などに、電子機器操作を得意としないメンバーでも、電子媒体・情報をデジタルではなく、アナログ（紙ベース）でいつでも閲覧・読むことの出来る情報を提供して来ているので。
特定分野にこだわらず、ロータリーの趣旨に沿うものなら
会員研修
クラブそのものの維持、会員増強
地域の役に立てるよう社会奉仕プロジェクトにかかわりたい
会員増強に力を注ぎ、ロータリーの素晴らしさをもっと広めたい。



15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー4

全般
当ロータリークラブは、国内では盲学校を支援しています。海外では、フィリピンシキホール島で、きれいな水を供給する事業を2回しましたが、シキホール島の子供たちや、障害のある人たちの笑顔の為に奉仕活動に関わっていきたいと思います
親睦
地域奉仕活動事業計画。青少年育成・キャリアアップ
クラブが若く、ベテラン会員として関わらざるを得ない。幸いにして、地区で多領域の委員会に属した経験があり、全領域について関わることとなる。
奉仕
全員が関わるべきである。ただし、先輩が出しゃばらないことが重要である。
自身の向上と親睦
分野：地域貢献活動。青少年育成。
地域の青少年育成プログラム
青少年奉仕プログラム
世界平和・ロータリー財団
若い人を見守りたい
クラブ運営全般、財団、米山、ロータリー研修
会員増強。
青少年奉仕
クラブの奉仕活動や親睦活動
青少年の育成。次世代リーダーの育成
研修リーダーとして会員の資質向上を図りたい
親睦委員会で、会員との親睦と友情。
すべて
ロータリーの理想に沿って
個人ではできないクラブだからこそ可能な奉仕活動（例えば国際奉仕活動や奨学金制度）
若年層の会員の教育、強化
会員増強



15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー5

発展途上国に対する教育支援

クラブ管理運営は、委員会組織で、組織を機能し、効果的なクラブを目標にする。「クラブ奉仕」「会員組織」でありたいと思います。

職業奉仕。本来のRCの使命である。最近意識が低下している。再構築するために関わりたい。

職業奉仕の分野で

特になし

青少年 方たちにロータリークラブの存在と活動の様子を知って頂く事に、関わりたい。
(何年か後のロータリアンにと願いながら)

増強と親睦

会員増強問題、会員の健康問題

クラブ例会の在り方や充実に貢献したい。ロータリーらしい地域社会への奉仕活動の実践に関わりたい。

クラブ奉仕

現在次期ガバナー補佐の立場にある。これまでのクラブ内のみでなく、グループ・地区からの視点で我がクラブを見つめなおして行きたい。

クラブおよび地区の運営

- ・クラブの方針への関わり クラブ方針をどの方向へ導くか
- ・奉仕への取り組み クラブの今後の取り組み

経験を生かして運営全般への助言

会員増強・戦略計画・次世代リーダーの育成



15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「できれば関わりたくない」「絶対に関わりたくない」人は、その理由(特になし、未回答除く)

これからの自分の人生(生き方)を考えています。

ロータリーに積極的ではないため

できれば関わりたくないから。

考え方の違った先輩諸兄がいるため

政治的な立場のある人とは、かかわりを持ちたくありません。

時間を取られる

クラブ内の活動に意義を見出すことが出来ないため、クラブ外の活動に専念したい。

楽しくないので出来れば関わりあいたくありません。

仕事が忙しく時間を割けない

あまり興味がない

高齢で、体を自由に動かせない。耳が遠くて話が聞き取りにくい。

仕事が多忙なため

年齢的に限界があると思う

高齢のため、建設的ないいアイデアが浮かばない気がしているため

発言の配慮に欠ける

28歳で会員になり、現在75歳です。そろそろ退会を希望している為、できれば関わりたくなくなりました。

82歳故年齢的に不可

16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー 1

地区のリーダーに現役感覚や時代感覚が欠如しているため会員から支持を得られない。
アンケートに回答することにより、自身の考えを整理することができる機会となりました。
入会歴と年齢別でロータリーの関心度が違うアンケート結果になると思うが少しでもいい方向にロータリーが進むことを期待します
このアンケートのデータがロータリーの発展につながることを祈念します。
クラブにより立ち位置がそれぞれ異なるので共通する基本的な考え方をベースに各クラブの特性を生かした活動をするにより特徴のあるクラブ作りを目指すことが重要と考える。
アンケート結果を知りたい
2のクラブの現状を変えてゆくべき理由は、卓話の時に自己の業務紹介を行い、話し方の訓練をする
突然のアンケートだったので全て熟考して答えたわけではない。
所属するロータリークラブは大好きであるが国際ロータリー、地区となると引いてしまうことが多い。
変貌するRIに失望することが多い今日この頃である。
アンケート記入にあたり、今までの自分のロータリーへの関わりかたを振り返る機会になりました。ありがとうございました。
回答の選択肢に適切なものがなく、回答しにくい問いがありました。
No.3 (3) (4)の回答理由は、参加の機会が無いため
地域社会全般に対する奉仕の実践
ロータリー活動の原点は『親睦』と『奉仕』の2本柱です
戻るボタン、確認ボタンがあると使いやすいと思います。
設問の選択肢が偏っている問いがあった。
これからもロータリー活動に励みます。
常々はなかなか考えていないことなので、考え直す機会となったことに感謝します。
選択肢にあてはまるものがない設問が多く、真意とは異なる回答をせざるを得ない項目が多かった。「いずれでもない」という項目があればよかった。
ロータリーの問題の本質について調査していないと思う
ロータリー活動の現在、過去、未来を考える良い機会をいただきました。ありがとうございました。
今、改めて振り返ってみると理想と現実のギャップの大きさに戸惑う思いです。
有難うございました。
個人が特定できる形でのアンケートを実施された趣旨は何だったのでしょか。



16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー 2

多様な意見はあろうかと思いますが、各会員に共有されるべきコモンセンスがあると思います。地区はぶれずにRCのアイデンティティーを確立して行ってほしいと思います。
自分自身のロータリー活動について整理が出来て良かったです。
今回のような形で、広く意見を求めるのはとても良いことだと思います。ましてやこういったパソコンや、スマートフォンで答えられるような形式であれば、日頃言えなかったことも素直に言えるのではないのでしょうか。ただし、ネット炎上のようなことがないように気をつけなくてははいけません。
毎年会員が減少しています。会員の高齢化が進み、次世代を担う若者の入会がない。経済状況の実態は良好とは言えず、年間会費や寄附金のことを考えると勧誘することを躊躇してしまう。クラブ活性化の処方箋は見当たらない。負の連鎖が続き、クラブの解散が増えるのではないかと危惧しています。今回のアンケート調査結果が会員増強につながれば幸いです。
このアンケートをクラブ会員全員に実施してみたいと思った。どうしてもベテラン会員と新会員の温度差が感じられるので、クラブ運営の参考になると思います。
アンケートが有効に使用されることを期待します
本アンケートの設問には、どうも自分の感じていることを表せない、しっかりこない点が多々ありましたので、あくまで自分の感覚で近いものを答えました。
RIの活動ビジョンやガバナー方針をよく理解していないことを痛感しました
元気なうちは、何時までもロータリーに関わっていたい。
新会員になるべく早く責任ある立場を与えることによってその会員が成長してゆく
このアンケートをする意義と結果を役立ててほしいと存じます。
人数を限定することなく幅広く意見を集約してはどうかと思う
アンケートは大変良い。
国際平和に貢献するプロジェクトってないものではないでしょうか？
クラブの人数が少なくまたネット環境に繋がれない会員が多く、今回のアンケートには無理があると思いました。
アンケート結果の集計、情報開示を楽しみにしております。
集計結果を活かしますように、願っています
このようなアンケート調査は、少人数ではなくたくさんの会員の意見を取り組んで欲しいです。
友好活用ができる様お願いします(クラブへのフィードバック等)
何かわからないですが、的確な答えを出せないところがあります。
ロータリーが益々よいものになるよう活かしていただければと思います。
アンケート結果を報告してください

16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー 3

ロータリー財団への寄付ノルマが厳しすぎる。本アンケートから何を導き出そうとしているのかが解らない。 集計ご苦労様です
・入会年数別の人へのアンケートは意識の温度差が測れて良いと思う。 ・リポートが楽しみです。
時代の変化とともにロータリーの概念や、組織運営も変化していく必要があると思います。 定期的にアンケートをとって表面に出て来にくい情報を得られるとおもうので、これからも活用したいです。
ロータリーの現状把握 という意味で 有意義であると思います。
このアンケートを通じてロータリー活動をあらためて振り返り、考えるきっかけを作っていただきました。 ありがとうございました。
実際アンケートがどのように反映されているのかが疑問である。
グローバル会員を検討しているRIがこれを実施した時に、クラブ活動を中心に据えてきた日本のロータリークラブが愛想をつかして激減するのではと危惧します。今回のアンケートで日本の現会員の意識調査ができるので楽しみです。
選択肢の文言に当てはまりにくい設問がある。選択に苦労する
「ロータリーってすごいなあ」と思う反面、生涯の友、魅力的な仲間が得られるということには懐疑的にならざるを得ません、これは私自身の問題ですので本アンケートには関係のないことですが、本音で係わる事の出来るロータリーを望みます。
ロータリー精神をどう根付かせるかが今後も大きなテーマになる。一旦冷めてしまうと、どうでも良くなってしまいうような不安定さが怖いと思う。一度惚れた人は辞めないというのも絶対で無くなっている気がします。
会員50人以上のクラブにしたいと思います。
毎年同様のことが問われているが、進歩に繋げていければいいなあと期するのみ。
クラブごとに人数の制限を設けることはいかがでしょうか。まともな回答をされると思われる人に、クラブは依頼すると思います。
重要な質問 「あなたは、なぜロータリアンをやめないのか」 が抜けていると思う。
このアンケート結果をお知らせいただきたい。当クラブでの今後の指標として参考にしたいと思います。
会員増強に貢献したい。
ロータリアンの現状把握にとっても良いと。地区チーム、日本チームがロータリアンの考え意見を知る良いアンケートだと思います。
会員の意識を知ることは、大切なことと思う。これからのロータリーのあり方を、各クラブで議論実践する必要性を感じている。
このアンケート結果を日本と世界各国で比較をしてほしい



16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー 4

ロータリーとしては会員相互の交流により地域社会や仕事を通して、いろいろなことに社会貢献できることがいいことだと感じています。
今後も継続してのアンケートをお願いしたい。
ぜひ 加えてほしかった質問
あなたはロータリーをやめたいと思ったことがありますか 思いとどまったのはなぜですか
前頁に戻れるアンケートシステムにして欲しかった。
私は地元の社会奉任を積極的にすべきだと思っている
13、14の設問ではすべてが重要、課題と思うが、すべてチェックするのとはばかられ、ある程度線引きをして回答しました。また、14で、ポリを根絶後との前置きの意味がわかりません。
アンケートに個人名が要求されている理由がよくわからない。
地区の部門に出向していますが、とてもやりがいがあり、楽しいです。
米山奨学に変わる日本人の学生の為の奨学金制度を作って欲しい。これが出来れば
ロータリーの広報活動はもっと広がるはずとおもいます。これからの我が国を支えていく
日本人の為の奨学金を是非検討して頂きたいと思います。
的を射た適切なアンケート調査だと思います。
初めての経験ですが、今後のロータリー活動に何らかの影響が与えることができれば大変良いことだと思います。
アンケートの集計結果に期待しております。
本アンケート実施は素晴らしい事だと思います。本アンケートに回答している会員も、改めてロータリークラブの活動並びに自身が所属しているクラブの在り方等々について、真摯に見つめ直す事が出来たと思います。更にアンケート結果を公表する事によつて、一般の会員も自身の考え方を見直す機会が出来ると考えます。
ロータリーは周りから入会するには未だハードルが高いと良く耳にします。しかしロータリーの実態は会員減少が進み運営も危ぶまれているクラブも多々あります。そうした実態に成り R I は危機感を感じ色々方針を変えているのが現状で、余り緩和し過ぎてロータリーのグレードはダウンしている。ロータリーのそうした施策では無く、もっとロータリーの活動についての広報を強化すべきだと思います。
現状のクラブの運営活動で良いと思います。
お考えいただいていると思いますが、アンケート結果の開示をお願いいたします。

16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー5

アンケートに回答しながら「やりたいが出来ていない」事が多いな、と感じた。
地区を越えた交流事業も考えてほしい。
設問の仕方にもう一工夫が欲しい
アンケートに対する意見ではありませんが・・・最近R Iの方針が余りにも緩くなってきたように思う。過去を知っている者からすると、会員数を増やすためには「何でも有り!」、に変わってきたと感じる。これでは、先人が築き上げてきた素晴らしいロータリーの特色が無くなっていくように思えて、悲しくなってくる。ということで、私は最近のロータリー活動が停滞気味です。
比較的小規模なクラブなので、この何年かは、理事等としてクラブの意志決定に関与させていただいています。あっという間の27年、ロータリーが生活の一部となっています。感謝しております。
集計結果が楽しみです。
近頃のロータリーは以前に比べ、軽くなって重みが無くなった気がする。ルールが薄くなったのもその一つ
アンケート調査は意識高揚の為には随時行う必要があると思います
地区大会の是非を問うて欲しかったです、無駄な経費、取りやめてボランティアにその金を!
多分どこかのコンサルタント会社か広告会社を使ってこの様な(多分高価な)アンケートをしていると思うのですが、会員の浄財をこの様な使途で使っても問題は無いとお考えですか?投資効果はあると思われますか?個人的な資金若しくは手弁当でやるのが本来のロータリアンの行動ではないのでしょうか?もしそうでしたら日本のロータリーも素敵な方が引っ張っているのですね。
回答が選択肢から選ぶ方式が良かったです。
解答項目に当てはまらない内容がかなりあり、答えにくいケースが多い様に感じました。
職業倫理の高揚という分野で関わりたい。利益がなくとも収支トントンで経営理念(亜鉛環境の保全)に合致するならば、やるべきである。
WEB開けない方には正確な回答出来ないのでは?
アンケートではありませんが、ロータリーの魅力が薄れています。 <ul style="list-style-type: none">・一業種一名の緩和・例会日数の緩和・ロータリー財団の台頭
現会員の各世代のロータリー活動に対する考えを聞く機会となって有意義であると思う
海外のロータリークラブと比較して、日本のロータリーはちょっと違うところがあるように思われます。「ロータリー」JAPAN」と言えるかも知れません。

16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー6

ロータリーに対する自らの認識を再確認する機会を与えて頂きましたことに感謝致します。有難う御座いました。
ロータリアンの意識を知り高めるためにも、たまには必要でしょう。
ロータリーは異業種交流の場であることから、活動に参加することによって、自ずと時代の変化・職種の盛衰などを肌で感ずることになる。
回答の難易度が高い
年代別の考えを教えてください。
クラブ運営での柔軟性発揮、多様化への対処、伝統の適度の継承と革新性の発揮に注力をしていきたい。
このアンケート結果を、具体的に何を变えようとするのが大事です。
各クラブの地域性などによる意識の格差は大きいものがあります。
画一的化を図るのではなく、各クラブの意思を尊重する運営をお願い致します。
現状の調査としてはこれでほぼ十分と思われませんが、これからのロータリークラブのあり方についてもう少し踏み込んだ質問があってもよかったですと感じました。
クラブ会費が少しでも安くなるようRC全体で改革をすべき
自分のこれまでのロータリー活動を振り返り、また、見直す機会になった。
理想と現実の差を改めて感じています。
自分のクラブの将来計画を、戦略委員会だけでなく、若手会員を議論に参加できるようにして、クラブの活性化につながるようになると良いと思う。
クラブの積極的な運営の実践は難しいことが多いと感じています。
時々地区でアンケート取るが、これまでは集計をしてクラブへ返送して終わり。アンケートを取る事に意義はない、生かされていない。
残念ながらクラブでアクチブの中では最高年齢になってしまい、気持と行動の裕で・・・ 人数が減って行く現実を見るのは全く慚愧の思いです。
質問の回答をどれにするか、決めにくい形式・内容であった。
一部の設問で答えに窮する場面があった。やむを得ず答えをしました。
RLIの効果はどうか？
結果を楽しみにしています
会員一人一人が主体的に活動に参加する必要がある
開発途上国への諸援助は効果持続性等に疑問が多い、自国の青少年問題への取り組みを第一とすべきである。

16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー7

夫々のクラブはクラブの歴史や地域環境により、活動内容は自ずと異なる。夫々のクラブは地域の特異性、特徴を活かした多様な活動が望ましい。

入力内容を訂正したかったが、戻り方がわからなかった。

このアンケートは良かったと思います、現在クラブ奉任という言葉をめにしなくなりました、また他の3つの奉任がひとくくりになり、何か違うのではないかと思います。R Iの方針がずれてきているのではないのでしょうか、そのようなことを考えさせてくださったアンケートでした。東京ロータリークラブ100周年スローガン「原点に立つと未来がみえる」まさにその通りです、今一度原点をみつめてみるのが必要だと思います。

ロータリーの発展を願っています。

ロータリーが創設されて110年以上経過し、多くの地域での各種多様なロータリーのかたちが出来、随時このようなアンケートが必要だと思います。しかし最近のロータリーは理論先行の難しいロータリーになってきた感があります。自分が入会した頃のロータリーはもっと易しい、単純なロータリーであった気がします、これも経歴年数から来る老害でしょうか。今回の設問は非常に勉強になりました。私も現在84歳になりましたが、今後も生きていく限りロータリーを続けて、少しでも奉仕になればと考えています。

ロータリーが得意とするところは人材の育成だと考えています。それを伸ばすことが、人々の幸福につながると考えます。次の100年で名実ともにより多くの、ロータリアンと呼ぶにふさわしい人材が輩出されることを祈念いたします。

入会年度の関係？クラブ役員をしたかどうか？会長・幹事？

大きな差が出るが、これを埋める努力が足りないと思うので、入会3年未満の人との比較に興味を示している

設問の目的が余り理解出来ない

入会させていただいた35年前に比べて、最近特に余りにも大きく変質してきているので、会員である誇りが薄らいでいく気がします。古い時代の者は、ロータリーには必要で無くなったのかも知れませんね？

ロータリーを知りロータリー活動を真剣に取り組むメンバーが会員の半数いればロータリークラブは持続可能なクラブとして発展していくと思います。

ロータリーの高潔性を一番に大切にしたいと考えています。

WEBというものが良くわからず、事務局に入力を頼んでいる。そろそろ若い世代に交代した方が良いのかと少し寂しく思う。

このようなアンケートは、時間もかからず本音で答えることが出来るので非常にいいと思います。

具体的に回答者になってみると、該当する回答例がなかったり、設問の問いかけている範囲が限定的に感じられるところが多くあったように思います。また回答できない処があったのですが、空欄では次に進めない為どうしても良い回答をしたページもありました。アンケート調査の難しさと限界を感じました。

16.最後になりましたが、本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

記載いただいた内容(特になし、お礼、労い、未回答除く)ー 8

チャーターメンバーですけどなにもできなくてごめんなさい

締切が過ぎての提出になり、申し訳ございません。

年齢別に、経験別に広くアンケートをとられたと思います。ぜひ、どのようなご意見があったか発表を楽しみにしております。

クラブ戦略計画立案への参画

卓話プログラムの充実

アンケート項目用紙(ワード形式の文書)の表記がわかりづらい。No.1、No.3、No.11は、(1)毎に選択肢を記入できるようにしていただきたい。パソコンになれていない会員は、記入後事務局に持参するので、記載の仕方が間違っていた。会員当人もとても困惑していた。会員談として、「独りよがり」のアンケート用紙、また1枚目の右上の「B.クラブ会員対象」の表現は、」B級と取り違えて、不快に思った、との事。

入会当時は会員の質と量について先輩会員からよく言われたことがある。今は増強し人頭分担金や会費の収入が優先かも？
自然災害、環境の保全です。

net活用の徹底。4割の会員が未活用。netとmail,faxが重複しており無駄がある。以前より現役の会員の比率増えているが、会合が増やせず、それどころか例会欠席が続いており、活動にnet活用が不可欠です。

ロータリアンとしての知識と信念を学び実行している人こそ尊敬できると思います。自分も何とか近付きたいと願っています。

このようなアンケートを行って資するところがあるかどうか、疑問に思う。

前に戻って確認したり、訂正できる形式にしていただけると有難いと思います。